京城日報

發行編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番一、長六千九番二 振替京城三〇〇番

華府會議の障碍（上）

（會議の初期に於ける論文）

（アウトルック誌所載） エルネスト、アボット

最近親和會の晩餐會で朝鮮銀行の美野總裁氏が抄譯講演せられたるものを氏の同意を得て其概略を紹介に掲載する

アボット氏は本號に[illegible]加藤全權の風采を敍してゐる。其大要を述べて見る。新聞記者接見所の長方形のテーブルの一端に加藤全權は六七十人の新聞記者に面して對坐してゐる。加藤全權の顏は非常に瘦せて骨が高くて顏色をしてゐるが[illegible]縮つてゐて眼は殆ど睫毛の蔭に隱れてゐながら絶えず微笑を示してゐる。其口は締つてゐて決斷を現はしてゐる。恰もレオ十三世の像を見るやうな氣がする。全體から見て狡猾の意味のない嚴肅さが伺はれる……

……加藤全權は其容貌では確に[illegible]新聞記者は絶えず交る〲質問を放つて[illegible]加藤全權は英語は能く出來ぬからといつて英語では話をせぬ。氏の側にはスタンフオルド大學で日本語の教授をしてゐる日本人が附いてゐて通辯をする。然るに加藤全權は英語は確に出來るに相違ないと思ふのは、質問が當り前である間は默つてゐて通辯の口を動かさないが質問が少し要點を外れると忽ち眉が動く。英語が分らず何處までも英語は能く出來ぬといふものではない。夫れにも拘らず氏は常にどうしてもコンナ態度は出來ることで押し拔いた。

偖然らば華府會議の第一の障害は何であるかといふと、日本が果して海軍制限協定に應ずるかどうかといふことである。若し日本が之に應じなければ會議は途中で破裂することになる。普通の會議ならば閉會後に議案を提出して之を説明し幾人かの委員に附託して審議せしむることになるのであるがヒューズ氏は議案を委員などには附託しない。初めから原案其物を正面から振翳して臨かつた。其原案といふのは日英米三國の主力艦及び超弩級艦を現在通りにして是より以上には決して增加せぬといふのである、そして其三國の現在の比例を見ると日本は英米の百に對して四十五といふ數字が出る。そこで日本の利益の爲に艦齡二十歳を過ぎた老艦まで入れて計算すると百に對して五十五といふことになる。更に日本の利益を重んじて之を百に對する六十と見ることにした。然るに日本全權の意見は之を百に對する七十にしたいといふのである。其理由は云ふと國防上の必要からと唱へる。併し一旦此『國防上の必要』といふことを許すことにすれば海軍の制限はどうしても成立せぬ。是迄各國が海軍競爭をやつてゐるのは皆此『國防上の必要』を楯にするのである。勿論日本全權は會議の席上で日本政府の要求として百に對する七十を主張したのではない、それは議會の際に於ける話として持ち出されたに過ぎないのである。此事はアボット氏も之を認めてゐる。

日本の此百對七十艘に就て米國側では色々な想像が行はれた。即ち是は日本の掛け引きである。日本は何か之に對して代價を希望してゐるのであるか。多分米國の太平洋岸の防備問題を持ち出して之と交換しようとするのであらう。イヤ東洋に於ける日本の特殊の地位を認めしめようといふのであらうと樣々な想像が行はれた。自分（アボット氏）は日本が今日まで頼みに頼んで來た武力を制限するのを躊躇するのはそこに歴史的の大原因が存してゐると考へる。日本は久しく國を鎖して世界から取り殘されてゐた。其手を引いて花道から世界の舞臺に上らせたのは日本の唯一人の友人たる米國であつた。日本はかうして世界の舞臺に立つて見ると世界はもう歐米人の爲めに繩張がすんでゐた。歐米人の勢力に壓倒されてゐる形勢の中で自分の國を守護するには武力に依頼するより外に方法はなかつた。從つて日本は其他の萬事を全く犠牲にしても專ら軍備に國力を注いだのである。是れが即ち日本が世界に於て歐米諸國以外に完全な獨立を保つ所以である。或學者の説によれば世界の覇者たるものは米國日本であると謂ふので日本が其儕までに漕ぎ付けたのは全く軍備の結果である。之を思へば日本は今其の翹みに賴んだ武力を制限して之と袂を別つことがツライに相違ない。今度の會議で日本が少しでも多く其軍備を保持しようといふのは此心理の爲めである。是は誠に無理もないことで其心情は察してやつて可い。が兎も角日本が英十米十日六の比率を承諾するかどうかは華府會議の途上に横はる大なる難關である（アボットの此論文は華府會議の初期に於て起稿せられたものである）

佛蘭西文壇管見 [三]

東拓 ケイ、ツイ生

『ジョーヂ、サンド』の現實美化に對して自然主義作家の或る者は殊更に田園生活の暗黒面のみを描寫したものだ。彼等は農夫等生活を必然的に獸的本能によつてのみ誘導さるるものとして現して居る。エミイルゾラの『土』の如きは其例である。それは力強い作品であるが正確な意味に於て『眞實』であるとは云へない。と云ふのは單に事實の一部しか描寫してない。彼は田園生活のあらゆる美點、あらゆる道德的な方面を少しも描いてない。然し幸ひにも吾人はすべての時代思潮に超然として自分の氣分の働くまゝに正直に、率直に、ルーラルライフの美點も善點もつきまぜて正確に地方の習俗を寫して居る二三の小説家を持つて居る。それは『ブウヴォン』『ツウリエー』及び『バサン』である。

『エミイル、ブウヴヨン』

『エミイルブウヴオン』は『ローレン』地方の百姓を描いた『ジヤンヌのジヤン』『セゼツト』等に於て百姓の濃淳たる動作と新鮮な田園の香を傳へるやうに表現さして居る。又田園とでも云ふべき『アンチペル』は單純と雄大の間のサムシングを見せて居る。彼の描いた百姓達は一度彼の思想で美化されたものであるが、然も眞實さを失つて居ない。

『アンドリユーツウリエ』

『ツウリエ』は纖巧なる感じを以て樣々な優雅な風習を描いて居る。彼が好んで描出した人物は彼の生地、『オールドン』の村に程近き『ブールジョアール』と云ふ小村の人々である。彼はよく其村人を嘲笑してその反對を描いて居るが、彼の本意は決して百姓等を嘲笑してよろこんで居るではない。彼の表現しやうとするのは彼等の單純なただ何となく趣きのある。そしてつゝましやかで穏靜に暮らし生活の質相である。彼は近頃同じ性質のそしても少しアムビシヤスな小説の二三を出した。

彼が文壇に名を殘すとすればそれは『チユラールの結婚』によつてであらふ。

『ルネ、バザン』

『バザン』は多少色あせた理想主義の作から始めた。彼の作の特長は雅致ある文體と思想の清澄なることである。彼の最近の作は此二つの美點に加ふるに筆力の雄健を以して居る『死せる土』は描寫の自由と眞實さに於て他の作品のすべてにすぐれて居る。彼の代表作であらう。

之等の三家によつて田園小説は最早『ジョージ、サンド』時代のエレジーでもなく『ゾラ』のサタイヤでもない。正確な意味に於て現實派のものである。彼等の描出して居るものにはむつとくすぶりこんで狭陋のみにステイツクして居る田舍者もあれば爪に火をともして貯蓄しやうとする粗野な低級な百姓も居るか、同時に彼等の謙遜や從順なる點も取入れるを忘れない。そして彼等の間に於ける戀愛には都會人の間に見られないやうな新鮮な趣とおかしい程無邪氣なところがあることを示して居る（終）

「房」「屋」「の」「籠」

大西洋上より 隈汀生

豫定の通り、今朝十時オリンピツク號に乘込みました。此船は四萬六千噸でありますから。新羅丸や高麗丸の十五倍に當り、宛も水に浮べる大ホテルであります。私はわざと二等を選びました、それはデモクラテイツクで、氣樂でありたいからです。二等でも、船内の設備其他太平洋通ひの船の一等に劣らず、食堂、圖書室、喫煙室などは、廣くて立派です。船が正午紐育を出帆しました時には、雪がちらちら降つて居ましたが、港口を離れる頃から、空が晴れ始めて、航海の平穏なるを豫告するやうに思はれました。やがて有名な自由の女神の大銅像を右手に見て、心の中にて別れを米國に告げ二ケ月に近い滯在中、其處で送つた平和な興味の多い生活を憶ひ起して感謝の情に堪へませんでした。大西洋は浪が高いと、豫て聞いて居ましたが、果して其通りで、流石の大船も、なか〱動搖します。然し私は割合に船に強いと見えて、何ともありません。三哩のリミツトを過ぎると、禁酒國を離れることになりますから、喫煙室では、午後二時頃から、酒盃を擧げる多くの客を見受けました。私は酒を餘り好みませぬが、禁止されてると、何となくそれをミツスする氣がして居て、大使館にて御馳走の時に、日本酒が出ますと、嬉しいやうな心持がしました（十二月三十一日夕認む）

今日は元日で、祖國に居たならば御雜煮を祝ひ、樂しい、然し忙しい日を送つたでせう。其日を大西洋上に迎へたことは、興味ある經驗であります。日本人船客一同は、朝餐の後喫煙室に集まり、シヤンパンの盃を擧げて、新年を賀し、それから私は朝の禮拜式に出て（今日は日曜です）我が皇室の御繁榮及我が帝國の隆盛と、私の愛する人々の幸福を祈りました。午後は主として讀書と談話とに過ごし斯て靜かな感謝の元日を送りました。（一月一日夕認む）

今日は正午頃から霧がかゝり、溫度も上昇し、浪も高くなりました。船は墨西哥灣からの暖流を横切りつゝあるのださうです。船に醉ひ人達は、皆船室に引籠つて、いつも賑やかな喫煙室も閑散かです。喫煙室人の二三輩が賭博に夢中になつてゐます。猶太人は下品な民族で、彼等が群る處で聞けるゝのは、如何にもと感ひます。彼等は朝から晩まで賭博に耽り、其服裝も其言語も下等です。私と食卓を共にしてゐるのは六人で、一人は佛蘭西人、他の四人は、英、米、希臘及び南米コロンビアの人々であります。これでも想像され得る如く、此船には殆ど世界中の國民が乘つてゐます。喫煙室に入ると、種々の國語が話されて居り、私も露國人と心やすくなり、比律人とも談話を交へました。（一月三日認む）

いつも船運の好い私は、今度も亦、格別の暴風雨に遭はず一度も船醉はないで、今日までを過ごしました。速力の早い此船は、一日五百哩以上走りつゞけ、明日は早くもサウザンプトンに着く筈ですから、明後は多分倫敦で眠ることが出來ませう。如に御健康を祈り上げます。私は御蔭で元氣です。（一月五日夜、オリムピツク號の船室にて、[illegible]）

早稻田大學講義錄

新學期開始　入學絶好機

經營三拾有餘年＝見よ！新時代に於ける活躍の基礎を造るべき六大講義錄＝一大特典提供

刷新改造せし本邦唯一の獨學機關は是れ

政治經濟科 學課及講師 …… 十八ヶ月修了 第一號 四月六日發行

法律科 學課及講師 …… 十八ヶ月修了 第一號 四月七日發行

文學科 學課及講師 …… 十八ヶ月修了 第一號 四月八日發行

中學科 學課及講師 …… 二箇年修了 第一號 四月三日發行

商業科 學課及講師 …… 十八ヶ月修了 第一號 四月十日發行

高等女學科 學課及講師 …… 十八ヶ月修了 第一號 四月一日發行

ハガキにて申込次第 講義見本と規則書 直に進呈 東京早稻田牛込 早稻田大學出版部 電話番町 三二一七・四二四四・五二二九 振替東京三一一 入學金全免

漢學講義錄

○第二十回新學期開講會員募集○一年卒業○特典

見本附會則無代進呈 ○文章軌範○論語○菜根譚○作詩法○作文法○日本外史○故事熟語○其他十數課目

東京市本郷區千駄木町 帝國漢學普及會 振替口座東京一二二九四番

受驗用 朝鮮語會話

朝鮮總督府通譯官 西村眞太郎 京城高商教授 山本正誠 共著

增補七版 ポケツト形 總クロース 定價一圓五十錢 送料八錢

本書は初學より漸次文の組立に及び普通會話より總て受驗に必要なる變化單語一切を網羅し其上會話譯文及最近試驗問題を蒐集して編纂せる理想的獨習書なり

京城本町三丁目 ツボヤ書店 振替京城二二二三番

死線を越えて

中卷 太陽を射るもの

賀川豊彦著 ◇定價金參圓 送料九拾錢◇ 百七拾版

アイヌ族よりも、貧民よりも、慈母の如く敬慕さるる彼は周圍の毀譽を雲煙に附し、敢然として硝煙けぶる臺灣蠻地の教化に赴いた。その志尙の悲壯、一行爲の勇敢さはいつもながら我々をして涙を呑ましむ。此義人の愛の血と、愛の涙で描かれた一書は、總ての鬪爭を超越し、總ての憎惡を超越す。

◇東京芝櫻田備前町◇ 改造社 振替東京八四〇二〇番

死線を越えて 前編 定價金貳圓 送料拾九錢 貳百六拾版

理學博士 石原純著 アインスタインと相對性理論 好評拾八版 ◇定價金壹圓九拾錢◇ ◇書留送料金拾五錢◇

ニュートン引力を否定し、全科學界を革命せる相對性理論とアインスタインの學説を平明に解說して何人にもわかるやうに書いた本書は、人類の全階級の人々が通曉する必要あり。小學校の教員諸氏は、本書を通讀せずば時代後れの見當となります。

第四十五次帝國議會

普選案即決否決

九十六票の差にて

野黨の決死的奮闘も其効を奏せず
與黨意氣揚々凱歌を擧げて引上ぐ

廿七日の衆議院本會議

【東京電報】普選上程四日目の二十七日は前夜來の降雪に傍聽人少く議場聊か寂寥の色あり午後一時十五分開會直に日程に入り

第一、衆議院議員選擧法中改正案第一讀會前回の續きを開き國民黨の

鮎川盛貞氏 登壇、政友會諸君の普選反對討論は説く人毎に其内容を異にし統一を缺く即ち普選尚早論と普選否認論とは氷炭相容れざるものなり次ぎに形式上反對論の内容と否認論とは兩立せず夫れが別々の人によりて論ぜらるゝならば格別同一人に於て此説をなすは奇怪千萬なり政治知識無き内は選擧權を與へずとなれば國民を敎ゆるに『汝は少しも水練を知らず故に竹刀を與へず』と云ふに等し果して然らば孰れの時にか得べき次で普選の國民の要求熾烈なる所以及び普選の危險に非ざる理由を力説し斯く働し來れば普選の實施は當然の歸結なり今日與黨は官僚軍閥の力を以て議會を包圍し民論を壓迫するも官僚と軍隊とが民論に目醒めたる際果して普選運動を阻止し得べきかと論じて降壇次で憲政會の

小山松壽氏 登壇、本日の議事は直接國務に關係ある法案の審議なり然るに國務大臣一人も出席せざるは不都合千萬なり聞く所によれば本日は樞密院に於て陪審法案審議せらるゝため出席せざるものゝ如くなるが總理大臣司法大臣は格別内務大臣すら出席せざるは不可思議なり陪審法案と本案と何れが重きや大臣の出席する迄議事を中止すべしと緊急動議を提出す

奥議長 本案と陪審法案との輕重は之を答ふる限りに非ず議事中止に就ては採決すべしとて採決の結果否決となり次で政友會の

瀧正雄氏 登壇、階級闘爭の益々熾烈ならんとする今日普選を實行するは危險千萬なり普選實行の曉如何なる結果を生ずべきか今日は三百萬の有權者なるが普選を實施して千三百萬の有權者とならんか候補者は投票を得んがため勢ひ千萬人に媚を呈し結局國家の不利を招くべし普選實施には相當の準備を要す獨逸は普選を實施する前相當の準備をなせり佛國は急激に普選を實施せるため非常なる危險に陷りたるに非ずやと論じ次いで庚申倶樂部の

森下龜太郎氏 第二十七議會に於ける普選案に對し川原君は時効にかゝり居る古證文なりと一蹴し去れり三百代言は古證文は時効にかゝると云ふも恥を知れる紳士の古證文は何年前のものにても生證文と異らず川原君は帝國議會なりと云ひ得るか政友會は今日選擧法等に於ては盛んに手形を濫發し居れるが國民は此空手形を償せざるに至るべしと論じ次で政友會の

岩崎幸治郎氏 登壇、進化の原理は絶對的なるも進化の形式は相對的なり普選の原理は絶對的なるも普選の實施は相對的のものたりと雖も英佛の前例を述べ一足飛びに普選を實施するは不可なり事は成るの日に成るに非ず相當の準備をなすを要す大正八年選擧法を改正して三年を經たるばかりの今日之を改正し新法を實施するも何等の準備をもなさずしては不可能なりと論ず(此時床次内相出席)次に無所屬の

田淵豐吉氏 登壇、普選は恒識なきものに傾心を與ふるものなりと述べ贊成す(此時粕谷副議長議長席に着く)時に國務大臣席を見れば前田床次内相、中橋文相、野田遞相、山本農相、高橋首相等著席す田淵氏更に政友會が普選に反對するは資本家の代表なるがために非ざるか二十年三十年後に竣成すべき而も豫算の伴はざる鐵道案に贊成し乍ら三年五年位の除外例を設けても實行すべき普選に反對するは其眞意を知るに苦しむと論じ次で政友會の

松岡俊三氏 本案は一兩年前に改正したる選擧法を急激に改正せんとするものにして斯くの如き改正は眞の政治家のなし得る所に非ず興論を代表すると云ふ新聞が必ずしも興論を代表するものに非ずと論じ次に憲政會の

樋口秀雄氏 登壇、人格主義を高唱し財力の有無を以て選擧權を與へ又は之を拒むの非を鳴らし林毅陸氏の演説速記錄を朗讀して其所論を駁す次に政友會の

土屋興氏 登壇、普選の要求は現代の中流階級以下には未だ眞の要求とは成り居らずとて勞働立法を先決問題として解決すべしと論ず次に國民黨の

植原悦二郎氏 一身上の辯明をなすべく登壇、松岡氏の演説中余を侮辱せる言辭あり議長は松岡氏に取消しを命ずべしと迫る

奥議長 其事は速記錄を取調べたる上にて何分の處置をなすべしと答へ次ぎに國民黨の

湯淺凡平氏 登壇、先に松岡氏は普選案を政爭の具に供したりと論じたるが普選案の爲に議會を解散したる政友會こそ其名を負ふべきものにあらずやと繰り返し尚地方制度問題を擧げて政友會の態度を難ずるに對し政友會の

高田俊雄氏 登壇、普選論者は時代の急轉を唱ふるも余を以て見れば急轉せるは普選論者の頭なる賢なる政治家は普選の即行を主張するものにあらずと述ぶ

尾崎咢堂長廣舌を揮ふ
議場極度に緊張す
速に安全瓣を開けと高調す

尾崎行雄氏 登壇するや議場極度に緊張す、尾崎氏徐ろに口を開き、普選が激派問題の如き觀を來したるは國家のため遺憾千萬なりとて國際聯盟案が米國上院にて討議せられたる際の討議振りを引例し黨議一度決するも自己の良心に背ひて黨の態度に服するが如きは果して眞の選良の態度なりや諸君は綱領あるを知りて良心あるを知らず今日の政黨は軍隊よりも更に壓制的なり諸君が良心に從へば普選は直に可決せらるべし諸君は口を開けば五大國を云々するも歐米にては女子にすら參政權あるに我國は男子中の四分の一すら參政權を有せざるはなし然るに日本は如何權利の思想、自由の思想の發達に伴ひて國民思想に對する安全瓣無くんば遂に一大爆發となりて國ひらかれんのみ、言論の自由、選擧權の擴張は實に現下の安全瓣なり吾人は一日も早く此安全瓣を開き爆發を防ぐの外政治の要諦なしと信ず今日の現狀は恰も舊幕時代に異らず憲法は院内の言論自由を認め院外に於て其責任を負はざる事を明記せるに拘らず黨議に於て絶對的に之を束縛せるは之れ明かに憲法違反なりと徹頭徹尾黨議拘束を排し普選即行を高唱す論旨透徹議場を傾聽せしむ

普選案遂に葬り去らる
委員附託否決

床次内相 登壇、普選と云ふも本案は一種の制限選擧なり政府と主義に於て一致せず之れが一種の制限選擧なり選擧權の擴張には反對に非ず而も其改正には時代と國情とを顧慮するを要し之を要するに吾人は急激なる改正に反對するものなり此意味に於て即決否決あらんことを望むと政府の所見を述ぶ次いで政友會の

岩崎勳氏 の動議により討議終結となる此時國民黨の

濱田國松氏 委員附託の動議を提出せしも多數のため否決せられ次で本案即ち普選案に對する贊否は記名投票により決する事となり開票の結果

投票總數 三四四
可とするもの 一二四
否とするもの 二二〇

即ち九十六票の差を以て否決し去られ政友會萬歲を唱へ凱歌を擧げて午后十時三分散會せり

陪審法案
樞密院にて可決

【東京電報】二十七日午前十時より宮中東溜間に於て陪審法案に關する臨時樞密院會議開會伊東委員長の經過報告に次いで各顧問官の質問あり正午休憩樞密院側は控室に於て政府側は内閣に於て午餐を共にし午後再開攝政宮殿下の御臨席あり引續き質問あり結局原案即ち委員修正通り可決散會せり

陪審法案上程日

【東京電報】樞密院を通過したる陪審法案は直に内閣に廻附せられたるが二十七日の閣議の上裁可を仰ぎて二十八日衆議院に提出せらるゝ筈なり衆議院は三月二日之を上程したる上刑事訴訟法案と同一委員に附託し共同審議を見るべし尚ほ陪審法の施行に伴ふ十一年豫算は目下司法省に於いて取急ぎ編成しつゝあり

全國青年會組織

【東京電報】政治に覺醒したる現代青年の間には從來の區々的に統一的機關を組織せんとの議は從來各方面に耳にした處なるが今回普選即行運動を開始すべく全國青年代表者多數上京したるを機會とし右の計畫は愈實現することゝなり二十八日午後三時より新橋ビルディングに於いて全國青年會發會式を擧行することゝなりたり

諸條約批准に對し
樂觀を許さざる米上院
贊成派六一名反對派三三名

【東京電報】華府著電に依れば華盛頓會議の諸條約に對する亞米利加上院の形勢は樂觀悲觀相半し居れるが四國條約の批准なしには批准せらるまじと觀測せられつゝあり華盛頓會議の亞米利加全權の一人アンダーウッド氏は民主黨より上院へ出でらんが共和黨中の異分子たるボラー、ジョンソン一派の反政府派は少くも五名に上るべく隨つて批准贊成派は政府共和黨五十六名中五十一名民主黨よりアンダーウッド氏の率ゐる批准贊成者十名合計六十一名又民主黨三十七名中アンダーウッド氏の率ゐる十名を除く二十七名及び共和黨のボラー、ジョンソン氏等一派の五名合計三十二名は反對派に立つ模樣なり然れば政府黨が批准に必要なる三分の二を得るや否やは目下の處頗る疑問なり尤も政府は萬一批准に支障を感ずるに於いては民主黨は十一月に行はるべき下院總選擧及び上院三分の一改選期まで批准を延期せしむる模樣にして遂は右諸條約に非常なる影響を與ふべしと一般に觀測せられつゝあり

條約保留と米大統領

【華盛頓電報】大統領ハーヂング氏は四國太平洋條約に關し之れを保留するの理由を認めずと公表したるがウランデジー氏の代案に就きての説明的保留には强て多く反對せずと言へり而して非妥協派はウランデジー氏の保留案に對しては不滿足の意を表し居れるが元老院外交委員會は二十四日本案の報告に就て採決を行ふに決したり

ゼノア會議の延期は
英佛首相の秘密會議の結果

【倫敦電報】ゼノア會議の延期は二十五日英國首相ロイドジョージ氏と佛國首相ポアンカレー氏との秘密會議の結果に由るものらしく同會議は新聞記者等の傍聽を許さず又會議の方法も未だ公表せられず

英佛は歐州改造の爲結束す

【ブロニー電報】ロイドジョージ氏はブロニーに於て記者と會見して『多くの國の結束は今日程必要なることは曾てなく佛國と英國とは何處迄も歐洲改造の爲め結束せんとするものなり』と

倫敦會議開催されん
國際聯盟戰後條約等に關し

【華盛頓電報】公報に依ればポアンカレー、ロイドジョージ兩氏は來週早々ゼノア會議に關する諸問題に就て四時間に亙り會商したる結果國際聯盟及び戰後の條約並に賠償問題に關して不日倫敦に會議を開催することゝなれり

印度國民大會開催

【デリー電報】全印度國民大會の委員會開かれガンヂー氏の提案せる團體的法律無視運動中止の決議を可決したり但同決議は個人の攻防兩面に於ける法律無視及監視を初め總ての他の非協同的活動は之を許可し居れり

湖南中立嚴守聲明

【北京電報】湖南總司令趙恆惕氏は代表を派遣し直隸派領袖吳佩孚氏に對する討伐に對して湖南は中立を嚴しく守る事を聲明したり之に對し湖南軍が自ら治安を維持し得れば直隸軍は決して湖南軍の防禦線に進入せずと聲明したり

新雲鵬氏近く日本に赴かん

新雲鵬氏は實業視察の名目にて近く日本に赴くべしとの報あり

憲政雪辱戰を試みん
政府倒壞を期すべしとの意氣込み

【東京電報】普通選擧法案の討議は兩三日中四日間の長きに亘り愈二十七日を最後として政友會の勝議により一蹴されたるが當日は敵も味方も戰ひに疲れ民衆が雨や雪を冒して運動せるに拘らず勝を制し得ざりしは憲政會の一大痛手なるが是れ憲政會の作戰拙なるが爲なりしと國民黨の一袖領は語れり是に對し憲政會にては作戰の拙なるが爲めに非ず未だ時機到來せざる爲めなりと稱し居れり而して憲政會幹部は目下第二の議案を立案中にて其結果は兩三日中に上奏案を提出する事となるべく若し夫れも不成功に終る時は三月に入り政府不信任の決議案を提出し綱紀問題を始め有らゆる攻撃材料を列擧して强硬に不信任を提議し且つ今回議會に於て執りたる不法なる態度を完膚なき迄に攻撃し徹底的に政府の倒壞を期すべく此の四十五議會を無事に終らしむる事なきを期しつゝありと

南浦築港請願採擇

【東京電報】鎭南浦築港速成の件は二十七日の衆議院請願第一分科會に附議せられ全會一致を以て採擇に決定したり

山縣氏勅選議員辭任

【東京電報】山縣伊三郎氏は近日中襲爵仰せ付けられ同時に公爵議員として貴族院の議席に着くことゝなり居れるが二十七日左の通り辭令あり

貴族院議員 山縣伊三郎
依願貴族院議員を免ず

水野總監東上

水野政務總監は安藤武官を隨へ二日午前十時南大門發列車にて東上の事に決定せり

齋藤總督に對し
ジョ元帥の謝辭
高遠なる使命の永續を希望す

二十日夜入城二十三日朝出發歸國の途に就きたる佛國特使ジョッフル元帥は朝鮮を去るに臨み安東縣より齋藤總督に對し鄭重な左の如き謝辭を寄せ來れり

朝鮮總督 齋藤實閣下 ジ、ジョッフル

朝鮮を辭するに臨り諸官吏が余に致されたる熱烈なる歡待に對し閣下へ深甚なる感謝の意を表し申候尚ほ閣下が余に松永氏を差遣されたる御好意を感謝仕候松永氏は其堪能なる佛語と熱誠とを以て余の朝鮮に於ける遊覽を愉快ならしめ候余は此長途の旅行中此國に於ける秩序の整備、富の增加及幸福の普及の上に自ら現れたる日本の活氣の證跡を認め申候余は閣下の高遠なる使命の成果の永續を衷心より希望致し倂せて余の眞摯なる同情を御受納あらむことを祈り候

千九百二十三年二月二十三日

定例局部長會議

二十八日午前十一時より總督府第二會議室に於いて定例局部長會議開催せられたり

工藤知事訓示
郡屬講習會席上

二十七日京畿道會議室にて開催せる朝鮮人郡屬講習會席上に於ける工藤知事の訓示要領は左の如し

本日より第八回朝鮮人郡屬講習會を開催し例に依つて開催する會期は僅六日間であるが諸君の經驗如何に依つては其效果決して尠からずと思ふ今日まで講習を修了せし者は皆夫々任地に歸りて之を實務上に應用し地方行政の上に貢獻する所甚だ大なるものありし故に此講習會は十分豫期の成績を收めつゝあるものと信ずる總督府施政方針の趣旨は已に一般に普及し地方に於ける諸般の施設は着々其歩を進めつゝある樣であるが是れ總督の施政其宜しきを得たる結果に外ならずと雖も亦直接地方行政の任に當れる諸君の努力に負ふ所甚だ多く地方官吏に必須なる知能を修得せしめつゝある次第である、只今では民心漸く平靜に向ひつゝあれども猶仔細に觀察すれば精神上の動搖は未だ免れないと思ふ、又地方官公吏の現狀を觀るに服務規律に違反する者も尠くない樣である、故に諸君は明治四十三年日韓併合の詔勅並大正八年八月新官制發布と同時に賜はりたる詔書の御趣旨を奉戴して總督施政の方針を徹底せしむる事に努め官吏として俯仰天地に愧ざる覺悟を持ち服務心得に定められたる趣旨を格守勵行し民衆の繁榮と其幸福の增進とを圖らなければならない、諸君は眞面目に熱心に講師の説く所を聽き歸任の上は講述の趣旨を服膺し、新に得たる所の智識を實地に活用して地方事務の改善に一段の工夫を凝らし、誠心誠意地方行政の發展を圖ることに努力せられんことを望む

驛屯土關係會議

總督府にては二十八日より三月一日まで

京城府豫算内示
五六日頃協議會

京城府十一年度各課豫算案は三日に編成を了へ各協議會員に内示し協議會に上議せらる豫定なるが會期は五六日頃より京城府水道條例に關する臨時協議會を開き引續き豫算案の内示を行ふべく豫算會議の代集は十日前後となるべしと目下府當局に於いて日程等併せて考案中なりと

府と學校組合費
賦課方法攷究

京城府十一年度歲入出豫算編成に關し歲入豫算税制整理の意味にて種々攷究せられつゝあり殊に學校組合費の戸別割に就ては十年度一戸當り平均額を動かさざる範圍を以て課率等級を按配すべき旨を當路者が發表せし事は既報の如くなるが更に聞く處に依れば十年度賦課額を見るに京城府にては一等四千八百六十一圓二等二千四百九十圓三等二千百三十九圓なるに釜山府にては一等六千九百七十五圓二等五千九百二十四圓十錢三等四千三百七十一圓一戸當り平均額は京城府三十一圓二十四錢釜山府二十八圓〇八錢九厘にして約三圓十五錢の差あるより見るに斯る異樣の感なき能はず是の結果を生ずるは納税者の財力の相違即ち人の問題たるは勿論なるも亦賦課方法換言すれば等級設定の基本たる税率の遞增歩合の差も亦重要なる理由たらずんばあらず京城府當局は此に見るあり豫て各種資料を蒐集し百方研究中なりしが漸く成案を得たるものゝ如く等級の按配を斷行すべく之が内容詳細は目下頗る秘密に付せられあるが遠からず協議會に上議せらるべし

光化門電話分局
四月一日より工事着手

京城に於ける電話加入者は日々激增するも之を收容する交換所なき爲め曩に龍山に分局を設置し龍山方面の加入者を緩和する所ありたるも京城西方面の加入者の調節をなすべく遞信局にては愈本年四月一日着工本年度末建物の工事を終り十二年より機械、瓦斯、水道、煖房等の裝置をなし十二年末より交換業務開始の筈にて總工費は五十餘萬圓にて位置は現朝鮮步兵隊司令部の移轉に伴ひ同跡即ち遞信局北隣なるが最初は約三千の加入者を收容し漸次七千位は收容さるべく建物は鐵筋コンクリート二階建にて間口卅二間奥行十九間總建坪は二百〇七坪五合なりと

平南道水道敷設

平安南道中和面は由來ヂストマ病の流行地として知られてゐる、それは水中に棲息する蟲類に起因する一種の黴菌であつて人の肝臟又は肺臟に寄生し之が罹病者をして生涯癈人たらしむる恐るべき病氣である從つて同地に足を入れる者は誰一人も懸念せずにはゐられない所から同地の發展に影響する所甚だしきものあるを以て平安南道にては總工費四萬圓を投じ向ふ三ケ年の繼續事業として同地に水道を敷設すべく目下之が準備を進めつゝあるが右水道完成の曉には勢ひ同病の根絶を見るべく引いて同地の發展は著しきものあらんと云はれてゐる

普通校長會議終了

全鮮男女高等普通學校長會議は去る二十七日より總督府第二會議室に於て開催中なりしが三月一日を以て終了を告ぐる豫定なりし所議事の進行意外に速かなりし爲め二十八日限り之が終了を見るに至りたり

京畿道内地視察團

京畿道廳にては道内各郡の郡守郡屬を以て内地視察團を組織し一行二十一名は一日京城發同夜釜山より乘船し内地に向かふべく旅程期間は二十日頃の豫定なりと

移入貨物輸送障碍
(京城商業會議所調査)【三】

輸送經費の引下

貨物運送の外運送業者に於て徴收する運賃、運搬手數料其他諸掛り、總督府出入運搬料、中途保管料、構内使用料、荷造料及び手數料等其日の下に比較的少額ならざる諸掛りを請求せられつゝあるのであるが是等の中には相當減額の餘地あるやに思はれるものがあるのである、又移出入貨物に對して運賃の二重取をしてゐる運送業者があると聞くのであるそれは運送業者が若し現在の手數料を以てして營業出來ぬとするならば相當の引上を行ふのが至當であり、又若し然らざれば運輸業者に於てそれだけ運賃を低減するか或は直接荷主に對して割戻するのが至當である

京仁線に貨物列車の必要

海運を便利とする貨物は勿論今日は船運賃の低下したる關係上、京城への輸移入品で仁川を經由到着するもの著しく增加したのである、然るに京仁間一の貨物列車なく、總て混合車を以て發着してゐる關係上極めて微弱であつて、仁川驛内常に貨車の停滯を見るのである、これが爲め急を要する貨物には折角稅關の臨時開廳を願ひ貨物取扱入れを完了しても、仁川驛に於いては先取諸貨發送の手續を得ないのである、止むを得ず順序を待つて連結せられるのであるが、現今の狀態に於いては京仁間僅二十四哩の輸送に一週間を要するのであつて、これを大阪仁川間の海運日數五日間に對して到底比較にならないのである

仁川港荷揚人夫荷扱の不深切

硝子板の樣な特に破損し易い貨物の取扱ひ振について昨大正十年中の狀況を實地に調査したところによると、仁川港荷揚船夫の荷扱ひの不深切なのによつて其破損の程度を大ならしめたのが最も多いことが解つたのである、尤も尼ヶ崎汽船部は取り分け注意宜しきを得てゐる、けれども同社船以外の新規船等の如きは貨物取扱上の注意を缺き、破損の場合貨地に其程度を調べ、双方協議の時に於ては荷主の申入れに對して多少送貨の賠償等を爲すことがある、けれども荷扱ひの程度によつては反つて荷主に損害多く取引上損失を蒙ること少くないのである

假設立標建設告示

三月一日總督府告示を以て朝鮮西海岸仁川港に假設立標建設の件告示せる

議會スケッチ

鶴田吾郎

元田鐵相 兒玉也豪傑のお見立を蒙つた元田鐵相、頭髮を御覽の通り百日鬘に延ばして、激勞摘限の六千哩の鐵道網を背負つて立つての惡戰苦闘、大政黨一方の旗頭も翔々骨の折れる事でござる、處が鐵道質問も兩院議員が皆め扱いて種切れとなり元田さんホッと一息、春暖相催したる此の頃、百日鬘を脫いで昨今クリ〳〵小僧張りと納まつてござる、頬の肉付もよくなり、顏色もめつきりよくなつた。

石龍師講演會

龍山彰德會館にては目下來城中の石龍師を聘し三月一日午後七時より同會に於て佛教に關する講演會を開催すべし一般の來聽を希望すと

辭令 (二十五日付)

任總督府事務官 總督府專賣局副事務官 小田留吉
叙高等官六等 總督府道屬 金允玉
任總督府郡守 叙高等官八等 平安北道朔州郡在勤を命ず 總督府郡守 李鳳鋼
依願免本官

出張命令 (二十七日付)

總督府營繕課技師 橋本左五郎
旅順、大連、奉天、吉林、公主嶺、哈爾賓、鄭家屯、北京、天津及上海へ出張を命ず

人事消息

▲安滿軍參謀長 寺川金化地方守備隊視察の爲西山大尉を隨へ一日朝出發
▲水口總督府監察官 三日朝歸任の豫定
▲松井大邱府尹 廿八日朝退城
▲會田少將(鎭海要港司令官) 廿七日夜歸任
▲車田江原道財務部長 廿七日入城
▲木島領事 廿七日内地へ(釜山)
▲岩田陸軍軍醫學校長 廿七日夕上陸十一時北行奉天へ(同)
▲加藤鋓三氏(新任朝鮮軍倉庫長二等主計正) 新任挨拶の爲め廿八日各方面歷訪

金々會社明細書 (二月二十七日)
甲イノ組第六回八〇號
甲ロノ組第四回五〇號
甲ハノ組第三回五七號
乙ホノ組第六回四號
乙ヘノ組第四回五〇號
乙リノ組第三回九三號
平壤大和町 藤田時計店

法人登記公告
京城地方法院鐵原出張所

新株割當公告
株式會社 仁川米豆取引所
大正十二年二月十七日

鯨 赤肉 尾羽 皮
尾羽毛 專業問屋
平井成一商店

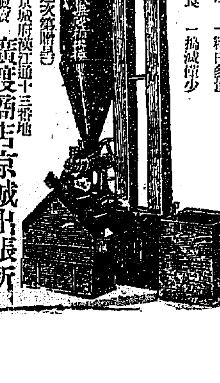
紛失廣告
矢野長太郎

最新刊
京城 大阪屋號

第二回決算報告
自大正十年十二月一日 至大正十一年十一月三十日
大正十二年二月廿六日
戸田農具株式會社

早く彈ける珠算の覺え方
▲男女學生、商店、銀行會社の大好評を受け忽ち廿一版發行!!!
成功の基礎
東光社

職業
豐國總本店

今橋式八千代精米機

京城府黄金町 廣渡商店京城出張所

御會葬御禮
遠路ノ處態々御會葬ヲ辱フシ難有厚ク御禮申上候
大正十二年二月二十八日
竹内英次
親戚一同

雄基港の將來（二）

貿易目標は露領對岸地方

元山稅關調查主任　岡山四郎氏談

【元山】雄基港從來の貿易狀況を見るに（一）沿岸貿易額は大正五年は移出約三十五萬圓移入約百五十七萬圓合計約百九十二萬圓同六年は移出約三十五萬圓移入約七十一萬圓合計約百六萬圓同七年は移出約九十四萬圓移入約百五十二萬圓合計約二百四十六萬圓同八年は移出約八十八萬圓移入約百九十一萬圓合計約二百七十九萬圓同九年は移出約百七萬圓移入約百六十八萬圓合計約二百七十五萬圓であつて平均年額移出約七十二萬圓移入約百四十八萬圓合計約二百二十萬圓を算し年に依り多少

高低波瀾の　跡が無いとは云へぬが槪して增進の狀を示し殊に大正七年以降に於て其の著しきものあるを認めた（二）通過貿易額は大正五年は通過出（琿春地方より內地に仕向けられたもの）約三萬圓通過入（內地又は支那より琿春地方に仕向けられたもの）約三十九萬圓合計約四十二萬圓同六年は通過出約八萬圓通過入約七十九萬圓合計約八十七萬圓同七年は通過出約卅七萬圓通過入約九十萬圓合計約百二十七萬圓同八年は通過出約四十萬圓通過入約二百九萬圓合計約二百四十九萬圓同九年は通過出約二十九萬圓通過入約八十萬圓合計約百九萬圓平均通過出約二十三萬圓通過入約百萬圓合計約百二十三萬圓であつて比年增加の勢ひを以て進展した

通過貿易は　大正九年に於て著しく遞減を示した之れ財界不況の影響の外所謂琿春事件勃發し貿易機關殆ど壞滅に歸したのが主なる原因である（三）輸入貿易は從來特殊取扱の下に制限された距離範圍內西比利亞よりする特殊貨物に限られた爲め其額は多く無いが大正五年は約二萬四千圓同六年は約一萬一千圓同七年は約二萬八千圓同八年は約三萬九千圓同九年は約二萬七千圓年平均約二萬六千圓であつて年に依り消長はあるが比年增加の跡を認むるに足るものがある、上記各種貿易額を併せ大正五年來五年間に於ける年平均貿易額は出貨約九十五萬圓入貨約二百五十一萬圓合計約三百四十六萬圓であつて大正九年に於ては著しく

逆調を呈し　前年に比し出貨の減額を見たが尙出貨は約百三十六萬圓入貨は約二百五十一萬圓合計約三百八十七萬圓を算し入超の跡顯著である、之雄基港に於ける貿易は主として琿春地方及び露領煙秋地方豆滿江對岸地方を目標として出入するものであるから（一）琿春地方產品の大宗たる木材の全部及び農產品の一部が水路淸津其他の開港に直接移動した事（二）琿春地方產豆類豆粕及雜穀等の通過地方に輸出されるもの尠からぬに反し同地方より輸入した貨物は殆ど見るべきものが無い琿春地方在住民は只管

雄北を經て　輸入する物資に依る狀況である事（三）露國內政の紊亂は開港よりする物貨供給の途を梗塞し爲に琿春市場を經て露領に輸路木材雜貨品の輸出供給激增した事に原因してゐる

安東驛の到着貨物取扱改正

【安東縣】從來安東驛に到着する貨物に對して荷主又は運送店側は貨物の引換へ證を到着せざるも特殊の除外例を設けて荷主引受人の正確なりと認むる場合は通關認可證を添付より發行して通關の手續きをなし而して引換證の到着と共に直に貨物を受取る事となり來りたる爲め荷主及び運送者は非常の便利を認め來りたるも稅關側にては正式の手續を了せざる間に通關を了する事は稍々の

弊害　の甚に伴ふを以て三月一日よりは從來の方法を全然改め必ず引換へ證到着の後引換證と貨物を交換する事に改むる事となりたるを以て荷主及び運送業者は三安東運送業會議所に交涉して適當なる保管倉庫の設置せらるゝ迄は從來の例を踏襲せられたしと陳情する處ありしも驛長及び貨物主任は本社よりの命令なれば如何とも致し難しとて三月一日より全然從來の方法を改正實施する事となりたるを以て荷主及び運送業者に於ては保管倉庫の不完全及び貨物を引換證と交換して後通關に要する日數の貨物保管の點に於て非常の

恐慌　を惹起したるを以て不日委員を三大運送組合本社に出張せしめ本社に直接交涉する處あらんと協議中にあり是に對し運送業者の語る處を聞くに本社にも亦大に理由の存するものあり從來引換證の持參なきに貨物を引き渡し通關認可證を作製し來りたるに就ては甚だしき錯誤を生ぜざりしも其の弊害と認むべき事全然なきにあらず殊に通關手續を以て營業とするもの夥多あり未だ正式の引換證を持參せずに入り代り立ち替り倉庫內に入り來り我れ先にと通關の先きを爭はんとするが如き事ありては甚だ整理上困難なるを以て到着貨物は引換證なきに於ては絕體に荷主又は運送業者に引渡す事をなさず引換證と引換へに貨物を

引渡　し此の貨物を引渡してよりも尙ほ通關に一晝日を要すべきを以て其期間の責任は全然鐵道の責任と離れ荷主又は運送業者の責任となさんとするにあり若し貨物引換へ後通關を了し構內より搬取るまでの責任が稅關にありや又は通關に存ずるやと云へば是れ當然稅關の責任なるべきを以て稅關にして其責任を負はしめんとせば稅關は稅關附屬地內にある稅關の倉庫內に於る貨物に對して十分の責任を負ふ事を要するは當然なるべし若し強ゐて稅關に責任を負はしめんとなれば一般の通關事務を稅關に依托するを至當とすべきも通關事務を

生業　とする通關業者の職業を奪ふ事となるを以て稅關は稅關の權利義務を明かにする方法を講じ從來の不文律を改正とするものなり云々

特殊財產競賣

【仁川】仁川の特殊財產で處分未濟のもの十數件に對して廿七日正午仁川府廳で一般に對し競爭入札を行つた土地としては花房町の遊廓地や松里の山野等餘り多くの希望者を惹かれぬ部分もあるが又山手町三丁目の一部區域の住宅地や仲町二丁目の有利な地區などもあるので相應に人氣が附いた入札者十九名其件數十八筆で開札の結果內九件は決定將來町二丁目の一角二萬二百圓の都築堅雄氏の落札を絕頂に總額二萬六千九百七十九圓四十八錢を算したが他の部分に就ては引續いて再入札を行つたが僅一ツも豫定價額に達せぬと云ふので決定を見るに至らなかつたが後の相違を以てせる者に就ては特に買受人の希望程度も一應聽取して更に其節の落札を待つべく協議せられた向もある之等は當然近くに隨意契約によつて右の買受人と交協が出來るだらうと之を以て仁川の特殊財產は未だ其大部分は換價處分を終つたと云ふ譯である

淸津埋築は直營

【淸津】淸津第三期の海岸埋立（約一萬坪）は總督府直營工事として着手する事に二十三日の府協議會に於て可決決定した、尙ほ同時に府では府營住宅の建設、水道の擴張（自然流下式）等をも提案して其の贊成を得た

高女敷地變更か

【大田】大田高等女學校敷地は昨年學校組合議員及管理者に於て大田驛に通ずる道路に沿ひ鐵道用地內に決定したる事は其當時屢報の通りなるが該敷地は大田市內を距る數丁沿道には未だ人家なき處多く現在の大田市街より考へ甚だ遠く總ての點に於て不便少からずとなし頗りに反對

國境に於ける毛皮狀況（下）

總督府調查

一、緬羊皮　緬羊皮とは山羊皮と同じく緬羊皮中の冬季剝皮せられたるものを云ふ主として蒙古緬羊なれども鄭家屯地方のものより松花江產のもの優良なり

一、剪査皮　剪査皮とは緬羊の厚皮なり然れども緬羊皮と剪査皮とは用途に於て山羊皮と山羊板子との如く大なる差別なきが故に從つて前者の如く區別嚴格ならず

一、羔子皮　緬羊の胎仔及生後間もなき幼畜の皮にして毛皮用として最も貴ばる

緬羊皮　二圓乃至三圓
同敷物　七八圓乃至十二圓
同チョッキ　三圓乃至五圓
同外套裏　十二三圓、十八九圓
羔子皮（鄭家屯）　五六十錢
同（松花江）　一圓五十錢乃至二圓
同襟卷　三四圓乃至六七圓
同チョッキ　三四圓乃至十二圓

一、狗皮　卽ち犬皮なり毛は密にして長く毛皮用に好適し惡者貧者等を普通とす

狗皮の約八割は支那犬にして產大なる牧畜を有し各個の形態均等なり如何に其產額の豐富なるかを知るに足るべし

一、狼皮　狼皮にも種類あれども支那犬は蒙古犬の如く肉用を第一の目的とせず採皮を主なる目的とすと云ふ

中部赤狼は毛質佳良なり

犬皮　七八十錢乃至二圓
同敷物　四五圓
狼　皮　十圓乃至十五圓
同外套裏　二十圓乃至四十圓

一、猫子皮　猫皮は飼猫の毛皮にして山猫皮とは區別す滿洲飼猫は日本產のものと殆ど同一にして大なる差異なし

一、山猫皮　山猫皮には種別あるも明瞭ならず

猫子皮　三四十錢
同襟卷（染色）　一圓乃至三圓
山猫皮　二圓乃至六圓
同チョッキ　四圓乃至十圓
同外套裏　二十五圓乃至三十圓
西伯利山猫　五圓乃至十二圓

一、兎子皮　兎子皮には家兎と野兎とあり支那產の家兎は一般に小型にして成兎は鼻端より尾端まで延長概定にて一尺二三寸とす野兎は滿洲蒙古共至る處に產す

兎子皮　二十錢乃至三十錢
同襟卷（染色）　一圓五十錢乃至三圓

一、鼬皮　鼬皮は元皮又は黃皮子と稱す鼬皮は日本に於ては毛皮として利用さるゝも支那にては毛筆用の採毛を目的とす殊に尾毛を貴び尾毛中にても其先端に生ずる二三本の白色の刺し毛を殊に珍重す此の毛は老齡のものに非ざれば生ずることなし此の毛を毫毛として唯一二本用ひたる筆は甚だ高價なり

公元皮（牡鼬）　一圓乃至五圓
母元皮（牝鼬）　七八十錢乃至一圓

牡鼬は採毛多く毛質佳良なり

一、狐皮　狐皮には種類多し

狐　皮　八圓乃至十二三圓
西伯利狐皮　五圓乃至七圓
黑狐（爽り毛）　二百圓
飛　狐　五圓乃至十二圓

一、貉皮

貉　皮　四圓乃至十圓
外套襟皮　三圓乃至五圓
外套裏　三十圓以上

一、獺皮

獺　皮　三四十圓乃至百五十圓
同襟皮　二十圓乃至四十圓
同帽子　三十八圓

一、黃鼠皮　タルバーカンと云ふ齧齒類にして土中に穴を掘り山野を馳走す、此の皮は背部縱一尺五六寸、橫八九寸前後とす毛は淡黃褐色にして毛根部は灰色、體側より背上の毛は尖端チョコレート色を呈す頭部より額に涉りて濃褐色、尾も淡濃褐色を呈す毛質は多少粗剛にして敢て毛皮として良好のものには非ざれども防寒に適し極めて耐久なるが故に染色加工して各種の製品となす

タルバーガン皮　五六十錢乃至一圓
虎　皮　百五十圓乃至三百圓
豹　皮　四十五圓乃至八十圓
熊　皮　十五圓乃至三十圓
熊　皮　三十圓乃至百圓
羚羊皮（敷物）　十二三圓乃至二十圓
貛　皮　一圓五十錢乃至二圓
栗鼠皮　五六十錢
外套裏　四十圓乃至六十圓

宜寧より

晉州　佐久間生

◆慶南の宜寧郡は頑固黨の集合地として有名な郡で數年前は地主對小作人の一大爭議を惹起し慶南の天地を驚駭し近くは巡查の遭難事件、登記所記の要子殺し等あり恰も宜寧と云へば國境方面の樣な感がするのである同郡守李康和君の再三勸誘で自動車にて山又山と難道を突破し行程十四里にして宜寧に入る邑內近く進むに隨ひ地方色は服裝で表示してゐる依然たる古代の樣取りの衣類は他郡と一變せるを見て奇異の感に堪へなかつた各地と同じく向學心の勃興は驚くべきで昨年邑內普通學校の十四名にて一萬餘圓を醵出し堂々たる普通學校を建設し目下通學生一百十六名の多きに達し教授運動機具の完備は山間僻地の普通學校としては稀に見る位である

△

◆昨年五月李郡守赴任早々內鮮人懇親會を開催せるが多數の來加者あり懇親會を利用して內鮮人を一團とせる親睦會を組織し現在會員八十餘名に達し毎月一回例會を開催し發展策を討究し將來の宜寧の死活問題である南朝鮮鐵道敷設後の斧岩の架橋問題に關し研究しつゝある機關であるが交親會を組織し會員の入會當時一圓を納入し會員死亡の場合は他の會員は十錢宛醵出し一百圓と吊旗を贈與する規定に現在會員一千三百餘名にて基本金は一千餘圓に達し將來は慈善事業に着手する由で會長の郡守は新會員募集に奔走中である

△

◆當郡の重要產物としては矢張り米であるが朝鮮紙の產地としては有名で現在產額三十餘萬圓に達し主として支那方面に輸出される樣であるが農民等も農閑季節を利用して製紙に熱中する結果著しく製紙技術も發達し產額も年々增加し現在では米に次ぐ重要產物である

上三峰 滯貨依然

―掃の見込なし

【會寧】咸北上三峰驛に於ける滯貨は依然たるもので最近の視察によると二萬餘袋もある豆粕輸送の輸送力は一日一生懸命に成つて千八百袋、之れに間島奧地からドシドシ搬出されるので何時此の滯貨が一掃されるとも見當がつかぬ

狩獵法公布と

北京外交團の抗議

【安東縣】過般北京政府狩獵法を公布し近く其施行細則を發表して在支那外國人にも之を適用すべしとなしたるも北京外交團の抗議を受け更に外交部と外交團との間に交涉中の由なるが在北京小幡公使より在安東領事館に對し同法に就き意見を徵し來りたる由に付安東領事館にて其細則に就き研究中なりと

平壤陸軍記念日

【平壤】步兵第七十七聯隊では例年の通り來る三月十日盛大に陸軍記念日祝典を擧行すべく目下計畫中である本月十六日頃守備隊狀況視察の途に上れる各村聯隊長が三月六日歸任の筈であるから具體的計畫はその頃發表されるであらうと

軍司令官來期

【平壤】大庭軍司令官は幕僚を隨へ平壤航空第六大隊巡視の爲め三月中旬來壤の筈

淸津府有地整理

【淸津】淸津府では今春來專門の技術員を聘して府有地の整理を行つて居るが、貸付地の料金滯納者多きには係員も閉口し今回整理の第一步として、滯納者には斷然土地を返還せしむる事とした、此の整理一段落を作げば土地に等級を附して地代に差等を附し貸付け又は公入札による拂下げを施行し、悉皆整理をつける方針である

結局蛇 平壤南金融

又復紛擾か

【平壤】平壤南金融の紛擾に關しては本社は逸早く其眞相を詳報し結局蛇蝎に終らずんば幸ひ也と警告を與へおきたるが果して元事務員田中龍丸が奧田組合長排斥の烽火を擧げたる結果組合長奧田延之助氏は惡を嫌するに忍びず田中龍丸に對し組合に於ては嚴重取調中なるが又一方に於ては奧田組合長を陷いるべく今や一致團結してアンチ奧田熱を鼓吹しつゝあり來る四月一日の組合長改選には又復紛擾を來すべし

師團長初度巡視

【平壤】新任第二十師團長菅野中將は幕僚を隨へ三月一日午後四時平壤着列車にて來壤旅團司令部及び步兵第七十七聯隊を三日巡視し同日午後四時發列車にて新義州に向け出發の豫定である

步七七第一期檢閱

【平壤】步兵第七十七聯隊の初年兵教育は教官助手熱心になつて努力してゐるので着々豫定の通り進捗してゐるが來月二十五日より三十一日迄第一期檢閱を實施する筈である檢閱官は菅野師團長林田旅團長で臨場するであらう

將校現地戰術

瑞興附近にて實施

【平壤】步兵第三十九旅團管下步兵第七十七、八兩聯隊の將校現地戰術は林田旅團長統裁三月十四、五の二日間黃海道瑞興郡附近に於て實施すべく步兵第七十七聯隊よりは佐官三名尉官三名參加の筈である

大同江畔より

Ｘｙ生

雨が雪となり、雪が雨となつて一日輕暖しい日が續いた。二十六日突如曇り稍色に濁れて暗くと、めつきり氣温が低下し、手洗鉢には厚い氷を見た。梅でも咲きさうな暖かな日から何處へやら、忽に冴返つて再び冬が來たやうである。

◆新任第二十師團長菅野中將は着任劈頭十分間も電車を停めたとて非常な問題を惹起した、如何に師團長だとは云へ電車を止める丈けの力もあるまい。電車が來るなら平壤に前進する事さ。平壤のは電車が無いから。

◆菅野師團長夫人は現代婦指の賢夫人で家庭教育に關しては自ら留守隊司令官に任じ鉄意兒童の教育に熱中してゐるさうだ。令息は何れも頭腦明敏にして品行方正、學校でも常に首席を外した事が無い。

稱へられてゐるがそれ以上新聞記者の嫌ひな將軍は內山小三郞大將に止めを刺す。軍司令官、山比大將はそれでも英國紳士的の擧すべき態度を認めるが內山大將は言語態度から最も嫌はれる人である。

◆好きと云ひ嫌ひと云ふ。國論は要するに小さな感情の行き違ひから怒鳴してみるに過ぎない、お互に罵ひ合つても國事を談ずれば必ず結び付く

銀行會社

馬山金融總會

【馬山】既報の如く二十五日午後一時より馬山日鮮軍株式會社樓上に於て開會第二金融組合新設に伴ふ區域の變更並組合長の改選役員の補欠選擧定款變更の件提案の通決議し組合長以下左の通選任されたり

組合長　日加田平三郞　監事　西田木物市
評議員　柏西源次郞、後藤守彥、岡庸一、旗田兼太郞

馬山金融總會

馬山府にては現金融組合の外更らに馬山に第二金融組合の設置の事に內定せるを以て第一金融組合たるべき現組合の定款變更又は組合長監事評議員の改選の必要を生じ二十五日臨時總會を召集して定款の改正、組合長監事評議員の補員選擧を執行したり而して從來府一圓なし現組合の區域を規山橋以南と改定すること其他定款の變更は原案通り悉皆承認し組合長の選擧に移りしが投票の煩雜を避けて之を五名の詮衡委員に推選せしむるに決し松原議長は井上義理、松本多藏、後藤守彥、柏西源次郞、岡庸一の五氏を指名し五氏は別室にて暫時評議の上詮衡者を議長に報告し議長は之を滿場に諮りしに一人の異議者なく詮衡通り決定せし則ち左の如し

組合長日加田平三郞、監事植貝西田木物郞、評議員植貝旗田兼太郞、柏西源次郞、後藤守彥、岡庸一

大田金融役員會

【大田】大田金融組合にては二十五日役員會を開き大正十一年度の事業計畫其他に就き協議したる結果豫て其筋より許可ありたる不動產擔保に對する參千圓迄を限度として貸付けの件及時機を定めし拂込みをなす事を決定したり

地方集會

▲朝枝支配人告別宴（平壤）　小野田セメント會社平壤支配人朝枝信太郞氏は今回本社に轉任する事となり二十七日夜七時より平壤官民重なる人々を七星館に招待告別の宴を張りたり

▲日本生命披露宴（平壤）　日本生命保險會社平壤出張所長高阪一東氏は著任披露の爲め二十七日夜六時より平壤官民有志者をミカドに招待披露宴を張りたるが大庭京城支店長高阪出張所長の挨拶ありたる後箱山大同銀行頭取の答辭あり快談數刻午後十時過ぎ散會したり

▲王道尹張宴（安東縣）　東邊道尹王順存氏は二十八日午後五時より公署內に於て席を設け平安北道知事富田安東領事大島第二守備隊長其他義州、新義州、安東の日支官民三十名を招待して盛宴を張りたり

▲鮮銀招宴（安東縣）　安東鮮銀支店は來る三月二日より開業に付二十六日午後五時半より料亭みれに於て在安東の官民約六十名を招待して盛宴を張りたり

▲區長會議（安東縣）　安東地方事務所管內各區長を二十七日午後一時より同所會議室に召集して公費賦課に關する件、町名改正等委員に關する件に就き協議したり

地方人事

▲中野忠彥氏（鎭南浦稅關監視所長）　二十六日東京本社に赴任（鎭南浦）

▲永坂護清氏（滿鐵安東地方事務所職員）　二十五日長春地方事務所に轉任を命せらる（安東縣）

▲中村治郞氏（公主嶺地方事務所職員）　永坂護清氏の後任として安東地方事務所勤務を命せらる（安東縣）

▲北崎彌氏（關東廳理事官）　滿洲沿線地方事務所及び電氣事務視察の爲め二十七日午前來安（安東縣）

[illegible]

第二三六席　小金井芦洲講演

亭主が伴五郞を案內して、隣子の外から『旦那樣、旦那樣』と呼んで見たが更に返辭がございませぬから亭『御免下さいまし』と隣子の手掛へ手を掛けてガラリ開ける　亭『オヤツ……旦那樣、居りませぬ　伴『何に居ない』伴五郞居ないと聞いて思はずその座敷へ飛込んで來る　伴『何所か便所へでも參つたのではないか　亭『ヘエ此の床の間の上に確にお荷物が置いてあつたんでございますか、荷物のありませぬ處を見ると最早何處へかお立退きになつたんでございませう　伴『ウーム……殘念千萬まだ遠くは參るまい、それツ』といふので、裏へ飛び出て見ると生垣が破つてある　伴『サテは先刻大次郞が瀧川々々伴五郞々々と怒鳴つた聲を聞いて、風を喰らつて逃げ出たに相違あるまい、チエー殘念な事をいたした、何としたら宜からうか』と伴五郞は地團駄踏んで口惜しがつたが詮方がございません、孰れへ逃げたのであるか、夜陰の事ではあるし、薩張り判らない、流石の伴五郞も天狗の鼻を折られて懲らざるどころか口惜し淚に暮れて御自分の座敷へ歸つて來る、勝大次郞藤原勝助は座敷の隅に小さくなつて畏へて居る　伴『大次郞　大『へエ……』伴『モッと此方へ出ろッ』大『へエ、ど、何うか御勘辨なすつて下さいまし、モウ決して大きな聲はいたしませぬ　伴『默れ、汝が大きな聲をいたして瀧川々々伴五郞々々と申したばかりに、彼れ水上六太夫は風を喰らつて何れへか立退いて終つた、是と申すも汝の不都合、六太夫の代りに汝の生命を貰ふから覺悟をいたせ　大『ウエへ……ど、何うぞ御生命ばかりはお助けなすつて下さいまし　伴『默れ、汝は上總の山中に於て天狗の股を裂き、旅人を搔り亂した大惡黨だ、拙者のやうな未熟者に詫るといふ事があるか　大『その樣な事を仰せられませんで何うか御勘辨遊ばして下さいまするやうに――そ、其代り今日から此方樣のお供をいたしまして、私も共々に水上六太夫と申しまする者を尋ねますどうか生命ばかりはお助けなすつて　伴『左樣生命が欲しくば助けて遣はさうが、其方は上總から此の木津の藏島まで參る途中、拙者を乃公の弟子にして遣ると申したではないか弟子の拙者へ師匠の其方がお供をして共々六太夫を尋ねて呉れるなんと申すが、それでは餘り勿體ない　大『何うぞ其那皮肉な事を仰いませんで御勘辨なすつて下さいまし　伴『然らば許して遣はさう、以來もある事、旅人の迷惑になるやうな事を必ずいたすなよ　大『有難う存じます』勝大次郞藤原勝助、以前の元氣は何處へやら座敷の隅に小さくなつて畏まつて居る　亭『エ、旦那　伴『何んだ　亭『斯樣な事を申しますと誠に恐れ入りました事ではございますが、先ア早い話が旦那樣が私共へお泊んなすつて下さいましたばかりに彼の水上六太夫と在仰るお方も孰れへかお逃げなすつたんで　伴『ウム』亭『で先ア酒を三升肴を五人前、膳を三人前と斯う喰ひ逃げされましたんでございますが一つ其處のところをお願ひしたいんで　伴『コレ/\亭主怪しからん事を申すな、拙者がお前の處へ泊つたばかりに水上六太夫が喰ひ逃げをいたしたとは何事だ怪しからん事を申すな……併し理窟を云つても詮方がない、六太夫の飲み食ひをいたした丈けの金は拙者が拂つて遣はす　亭『へエ有難う存じます　伴『就ては一杯飲みたいから二升ばかり燗けて肴を四人前ばかり改めて持つて來て呉れ　亭『畏まりましてございます　伴『大次郞、何をボンヤリ其方に畏へて居るのだ、此處へ來て一杯でも飲め、大きな事ばかり云つて意氣地のない馬鹿野郞奴エ、その中に酒が來る肴が來る、伴五郞は大次郞を對手に酒を飲み、兩人とも宜い心持になつて寢て終つた

家庭療法

腸チブスの熱に食用人參

腸チブスの熱をとるに食用人參を用ゐて好結果を得た例は珍しくありません、腸チブスには元來肉形物を攝ることは絕對に禁じなければならないのですから、人參を用ゐるにも普通の大きさのものを三個、それを輪切りにし五合の水に入れ二合五勺ぐらゐまで能く詰めて、汁だけを一日三回に分けて飲みます、斯うして二三日もつゞければ熱がとれますから不思議です。

春が來た、綠り色した春が來た　ひな菓子さくら餅　なんと懷しいその名よ！　明治町　木村屋（電二八七〇）

慶南道評議期

【晉州】第二回慶南道評議員會は三月十三日より道廳會議室にて開催に決定せる由にて目下道當局は之が準備を急ぎつゝあり

陸棉模範の指定

【大田】大田棉作組合にては大正十一年度より陸地棉の栽培改良と栽培の普及を圖る爲め北石峴里、九龍面院村里、鎭岑面內洞里を指定し栽培の徹底を期する計畫の下に之が適地たるを各面里に示さんが爲め北道より時々技術員を派して指導を圖つて實行する事に決定したるを以て組合より時々技術員を派して指導を怠らざるべしと

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區濱町三の四階呂木將棋所

飛落　△（五段）金子金五郞（東京）　▲建部和歌夫（東京）

圖は前號指了迄の局面　▲持駒　ナシ

△一四步▲一六步△五三銀（イ）▲七八玉△五二金▲五八金△六四銀（ロ）▲四五步（ハ）△同步▲同桂△四四步▲三三桂ナル△同金▲四五步△五五桂▲四四步△同銀▲四六飛△四三金上ル▲四五銀

（以下次號）

呂木七段講評

△（イ）五三銀上りは面白からず此處一二香七八玉三一角と指す方優れり

△（ロ）六四銀上りは無理なり七四步と突き敵の仕掛を待つ處なり

▲（ハ）四五步の攻擊は機宜に適した良手なり

三月二日

（舊曆二月四日）▲木曜日▲己巳▲九紫▲暗劍南方▲大安▲斗宿▲平

▼九紫▲他人困らせのと起り易く目的成り難し新事は惡く見合せて利
▼一白▲思ふたほど利益にならぬ日中間を得て片寄らざれば概して無事
▼二黑▲至つて無事の日何事も意のまゝに運ぶ金錢上の問題け殊更に吉
▼三碧▲萬事から障へつけらるゝ如き日愼み深く常業を守りさへせば無難
▼四綠▲盛運にて愉快な日移轉旅行求職婚姻其他女子の獨立を圖つて妙
▼五黃▲何事にも逆らはざれば順運の自然に廻つて來る日常の事上首尾
▼六白▲他人との間に不和生じ易き日纏れ事の談判其他世話事一切凶
▼七赤▲氣緩みを生じ大敗を醸す事あり愼みが肝腎遠方への旅行見合せ
▼八白▲思はず長上の引立を受けて出世の端緒を得る日何事に上も吉

演藝案內

中央館　永樂町一丁目商品陳列所前　電三〇一四番
◎當る二月二十三日より新映畫　○滑稽　ゴーモン週報　○實寫　ツウイの遺產
◎舊劇　宮本武藏　全五卷後編　○岸柳の爲めに親殺されし吉岡無二齋の男宮本武藏は木の下若狹の守より仇討赦免狀を得て岸柳島に本懷を遂ぐ
◎活劇　黃色魔　全六卷　伊太利グラジオーター社作　伊太利名花トリア、レ孃エリザ夫人　死にたい死にたい！彼の人と共に。私は自分の思ふ人を怒らした奴は誰れでも殺す。黃色魔ば叫んだ
◎新派　被告になるまで　ネキ第一兄弟劇團　懲役二年三年間執行猶豫　夫れは大阪玉造に演ぜられし弟殺しの慘劇犯人中西はつ子の宣告であるどうしてこんな罪を犯したのか

大正館　櫻井町　電話八七三　松竹キネマ株式會社朝鮮特約店
◎當る二月廿三日より大提供　○實寫　スクリーンスナップショット　第八號
○喜劇　女の長尺　○新派　女の心を弄る男　長尺　松竹キネマ新派專屬俳優持作　五味國太郞、池田蘿、栗原澳主演
●新劇　溫泉の一夜　全四卷
●大活劇　山頂の勇姿　全六卷　フォックス映畫　バックジョーンス氏
●舊劇　荒木又右衞門　全卷　古今無双の大劍客荒木又右衞門幼年時代より伊賀上野の大仇討まで百二十五場

喜樂館　日活直營　京城本町一丁目　電話五〇七番
◎當る二月廿四日より特別三大寫眞提供
○日活東京派第三部最近の傑作　中山歌子　新井淳出演
◎美談　眞珠の歌　全六卷
◎活劇　怪眼鬼　全十五卷　第三篇第四篇
◎舊劇　幡隨院長兵衞　全六卷

浪花座　本町五丁目　來る二月廿五日より　浪界の第一人者　大倉桃郞來演

京城劇場　本町　我嚴一行　三月一日より初御目見得　京阪合同　大歌舞伎一座

京龍館　日活特約　電話三一二番
●當二月二十四日より新寫眞提供　▲實寫　セーロン島　▲喜劇　失敗の失敗
●新派大悲劇　罪の陰　全五卷　山本嘉一主演
●悲活劇　隱れたる眞珠　全五卷

壽館　電話七八五番　●舊劇　兒雷也　二月八日より第二喜樂會一行　入場料　特等一圓　一等七十錢　二等五十錢　三等三十錢

浪花館　明治町　電話二一六〇　當る廿一日より　落語、安來節　萬歲大一座

黃金館　洋劇専門　三友倶樂部　電話二六三七番　當る三月一日より毎晝夜二回
△實寫　マガジン　六十四號　△喜劇　最新流行
△人情劇　悩める乙女　全五卷　米國ロバートソンコール社作
◎大活劇　大嘉進　第五篇第六篇
◎特作映畫　黃金の花　全六卷　ユニヴァーサル會社作
（御注意）毎日正午十二時三十分より夜は午后六時三十分開館

京日案內

生徒募集　仁川公立商業學校　第一學年生徒約五十名募集　入學出願期限二月二十五日限　入學試驗三月四日五日　詳細は二月七日以後の官報を見よ

五號活字十六字詰五行一回金貳圓五十錢　題名八號四倍二十錢增　料金前納ノ事

毛皮　なめし　山陽商會

金融　京城本町四ノ一五

桑苗　右希望の方は至急御照會下さい　高田良之助

古本　御報次第參上　京城本町一丁目

毛皮　各種毛皮豚毛牛油類買入　京城西小門町一〇八

恩給　年金立替は迅速確實

貸家　住宅事務所付　龍山元町　田中

採用　十四五才の男子　合名會社鈴木商店京城支店

急讓　今般內地引揚に付至急讓りたし　黃金町三丁目　松田

外交　確實なる保證人を要す　中央石油商會

中古　ミシン買ます

男女　外交員至急採用　內外發明品協會

貸家　市內の中心附近にて醫院向貸家を求む　京城明治町　三品齒科醫院

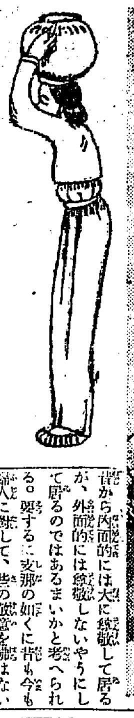
記者　入用　永樂町二丁目八五　京城新聞社

至急　電話買入タシ　御譲の方は左記へ御知らせを乞ふ　京城西小門町七八　電九七四番　酒井興三吉

名流の書畫を資金に
朝鮮人幼稚園を設立する計畫

奥村馨子女史が朝鮮人幼稚園設立の爲め入城した事は既報の通りで當地に於ける愛國婦人會が其の昔故奥村五百子女史によつて開拓された事は何となく意味のあるものゝ様に感じられるが馨子女史が此の朝鮮人幼稚園を企圖したのは大正八九年頃の事で其れ以來今日まで約三個年間其貫徹の爲め女史獨特の熱誠を以て内地の知名の士を歴訪し其同情に訴へ其揮毫を以て基金を得る事にし今回は伯爵上杉、八代海軍大將、神尾、仙波兩將軍の外其他自由畫界の重鎭稲中直徳氏有島武郎、生馬兩氏外文展入選者數名より女史事業の爲め寄附された揮毫三百餘點を携へて入城されたので近く之等の揮毫展覽會を開き之により直に幼稚園の敷地買收其他具體的に事業をすゝむる筈にて目下女史は田中丸病院前に假事務所を設けそれ／＼準備中である（寫眞は有島武郎氏の書と河上項山畫伯の畫）

婦人尊重の意義【下】
貴族院議員　永田秀次郎



假令ば『婦の作つた男子は黄金の女子に優れる』と云つて、甚だしく婦人を輕んじた諺もあり

女の口達者

なるを諷して『婦人は髮が長い然しながら其の舌は更に長い』とか『狐は全身尾の如し、女は全身舌の如し』『個性なる家庭には唖の夫と共に盲目の妻あり』など、言つて居る。又『女は髮の毛が長いが思慮が短い』又『賢い男子と女子の馬鹿は心得目に一度踏る』と言ひセーキスピヤの本の中にも『弱き者よ汝の名は女なり』とある。これは一面

婦人の美點

を表現した言葉であらうけれども、賛めたことでは決してないし、かうした悪いのばかりではなく『良妻は家の寶』とか『男は強いが宜く女は從順であるが宜い』と云ふ類のものも、無論あることは云ふまでもないが、更に例外觀察に徹底して居ないと云ふことだけは明かな事實である。今度は日本はどうであるかと云ふと、先づ我々の祖先たる

神代のこと

を考へて見ると、恐れ多いことであるが、御先祖とも申上げる天照大神は婦人であらせられる。愛の神で、今日の言葉で言へば、所謂文化の神であつて、我々の崇ぶべき神様である。其弟の方は素戔嗚尊で武の神勇の神様であらせられるが、これは宇宙を支配する方ではなくて宇宙を支配する方は女神たる天照大神である。これは無論

神話のこと

ではあるが神話と云ふものは決して偶然のものではなく、其國の民族の思想を顯つたものである。歴史に遺つてゐるのは卽ち大和民族の思想の表現されたものである。今日世界の人々が日本を目して軍國主義の塊の如くに思つて居るが、僕の思想は文化的に出來てゐるのであるが、必要に迫られて、附隨的に發達したのは此の武と勇で、僕の底は矢張り

文化主義や

博愛主義平和主義であると考へられる。そこで、支那では婦人を內面的にも外面的にも少しも尊敬して居ない。西洋では外面的に尊敬して內面的には尊敬して居ないが、日本では昔から內面的には大に尊敬して居るが、外面的には尊敬しないやうにして居るのではあるまいかと考へられる。要するに支那の如くに昔も今も婦人に對して、些の敬意を拂はないものは今の

中華民國の

如き立場に陷り、又西洋のやうに外面的にばかり尊敬してゐるのは、物質的文明の弊に陷り、日本の如くに尊敬するのを恥しいやうに考へて居るのも、これ亦決して正しいものであるとは思はれない。今後は宜しく內面的にも外面的にも、認むべきことは認め、尊重すべきは尊重したならば、やがて日本は此點に就てだけでも世界第一となることが出來るであらうか（終）

京城にもムダせぬ會
を組織して共同利益の增進を圖る
會則は商業會議所で起案

京城商業會議所では簡易生活といふ事が八釜しい今日凡てのムダを省き消費を節約すると共に共同利益の增進を圖る目的でムダせぬ會を組織する計畫で會則は同會議所で大村書記長の許で起案中であるが近く評議會を開き右ムダせぬ會を組織すると共に會議所が中心となつて之が徹底を期する事となつてゐる、元來此のムダせぬ會は昨年十一月中大阪に於て開催された全國商業會議所聯合會に於て滿場一致決議されたもので各會議所は何れもそれを實行する義務があり既に內地に於て七八ケ所朝鮮に於ては大邱が既に實行してゐる大體の主旨は

ムダと思ふ事はせぬ事
ムダな手數をはぶく事
ムダな費用は使はぬ事

等である、右に付大村書記長は語る

社會の事は何事に依らず改惡はやり易く改善は至難である、目下計畫中の右の會も多分ムダせぬ會と云ふ事になるであらうと思ふ、元來此の會の目的は共同利益の增進を圖るのであるから一局部に一時的施設位に止むのは止むを得ない、

童話　燕の話にのせられた雀（下）
木原曙村

二人はいろ／＼の名所を見たり、景色をほめたりしてやうやく長崎までやつて來ました。すると燕は雀に向つて、

『雀君、これからだ一寸困難なのだ何せよ支那海といふ大きな海を飛ばなくてはならない。少し休んでからまた飛ぶ事にしやう』といはれましたから雀は只燕のいふ通りになつてゐました。しばらく竹棹の上に休んでゐた燕は雀に向つて

『ではこれからいよ／＼海を飛ぶ事にするのだが、何せよ何百里といふのだから途中で疲れないともかぎらぬ。然し休む場所がないのだからそれを用意して、各一本づつ小さな棒を銜へて行かなくてはならぬ。』といつて教へてくれたので雀も燕のする通り小さい棒を銜へて飛び出しました。

所がいくら飛んでも／＼何々に陸が見えません。只渺々とした海ばかりで、面白い事もなし、もう雀はどうしやうかと困つてしまひました。燕はどん／＼先になつて飛んで行きます。しかし雀は到底燕に飛ぶ事が敵ひません。本當にもう雀は泣きたくなる程疲れてきてしまひました。しかし口に棒を銜へてゐるので話かける事も出來ず、もし話かけたら大事な棒を落してしまつて、これから先、どの位飛ぶのかも知れないものですから、やうやく我慢して後から飛んで行きました。するとやがて燕は口に銜へて居た棒を海中に落してしまひました。雀はそれを見て『ああうれしい、少し休むのか』と思つてゐますと、燕は、

『君、隨分疲れたらう、あちらを見玉へ、あれが上海だ、もう支那へ來たのだから、その棒は捨てても差支ないよ』と言はれたので、にわかに元氣づいて、向かふを見ますと、立派な建物がたくさん眼にうつりました。そしてそのうち二人は上海のとある竹樟の上でまた休む事にしました。

それから幾日が飛んで二人はいよ／＼印度と支那の境の大きなヒマラヤ山脈を越えなければならぬ事になりました。しかしその山脈は非常に高いので雀は疲れが出て來てやうやく元氣づけられながら飛んで行く位のものでした。所がどうしたのか辛うじてヒマラヤ山脈の上まで達して『あちらに見えるのが君、印度だ』といはれた時に、急に雀が下へ／＼と落ちて行つてしまひました。燕はこれは飛んだ事になつたと下へ飛びおりて見ますとあらゆる方法を盡して看病してやつと氣がつくまでにしますと、雀はもう少しも元氣なく、絶え入るやうな聲で

『燕さん、僕はもう到底とべない。死にそうだ、しかしもう印度を見たから安心はしたが、只國の者から、あれは南の國にあこがれて、飛べもしない癖に燕と一緒に行つたからあんな野たれ死をしたのだといはれるのが殘念です。燕さん。僕の郎は來年も僕の國へ行くだらうがどうか僕の事は默つて居てくれ。ね。』とやうやうかすかな聲でいふのでした。燕もそれをきいて今更の様に自分がつれてきた事を後悔して、

『雀君、君のいふ事は皆承知した、しかし君しつかりせんといかんよ、もう印度へ來てゐるのだから』

『もう僕は死にさうだ、君の好意で印度までも見られた事を思ふと、もう僕はたくさんだ。ああ、苦しい』

『雀君、しつかりし玉へ、雀君、オヤ君、君、ああ、もう駄目か、あゝ僕はわるい事をした。許してくれ』といつて燕はかなしそうに合掌しました。

そしてとう／＼雀は死んでしまつたといふ事です（終り）

星の難產
木星は產氣づいてい
四十三年目

天の話は最近著名のエキザミナー紙に載つて居た米國アリゾナ州ウオシントン天文臺長レウィス氏の談話である

木星は太陽系中最大の惑星で子供に當る衞星は太陽と同じく八個作れて居る。是等八人の衞星の中長男は直徑廿五萬哩末子は直徑百哩ばかりある。

◇所が今から四十三年前天體觀測者の眼を驚かす一大赤點が木星の赤道とも思はれる位置の南端に現れた。元來木星は地球の十一倍もある巨星であるが其表面は未だ地球の樣に固まらない泥状たる粘液體のもので其外部が濃厚な瓦斯體で包まれ非常な運動力で廻轉して居る。

◇併して其表面は絶えず變化し白、赤、黄、綠等の斑紋が一時間に三百哩の速力で流動して居り赤道に並行して白、赤、黄、取混ぜた斑條の帶に有つて絶えず變化して居る、此の赤點こそは實に木星が第九番目の衞星を產む準備であつて、相當の年月を經れば母星木星から離れて他の八人の兄弟と共に母星の周圍を廻る事になるのである。

◇此の赤點は發生してから數年後大分隆起して居たがどうしたハヅミか又元の位置へ還つて居る之は恐らく木星の遠心力が足らない爲めに脫くる時機を見合はして居るのであらう此の赤點が木星の重力に打勝つて母星から分離して行くには、一秒間に廿七哩の速力が必要である。併し現在の木星にはそれ丈けの速力を與へる力が無いし、又外部からも、之を可能ならしむる樣な强大な力が働きさうにも見えない。

◇併し今假に木星が長さ三萬哩幅十千哩の第九子を外に向つて投げ出す力があるとして考へて見ると產れた衞星は少くとも木星の中心から十一萬哩以上の距離に保たなければ母星との引力の關係上粉微塵に碎けて仕舞ふのである。

◇それから又、假に赤ん坊を十一萬哩の距離に投げ出したとしたら現在活動して居る八個の衞星の軌道に一大變動が起らずにはゐない。何れにしても木星の御產は天文學者の間に異常な注意を以て眺められてゐる。

黴の話

先づ差當り盆暮の贈答品を廢すと云ふ事になれば之れを商ふ商店は一時犠牲とする譯で、其他斯様な犠牲者は出來此等の人が反對すると云ふ樣な事があつても人情で止むを得ないが之れは一時の不自然の現象で今後戰後の整理を要する時代に於て一般國民は之れを忍んでもらはねばならぬ云々

黴は飲食物、衣類、器具又は動植物に寄生する黴細な下等菌類の總稱で其種類は鄕々に多い、顯微鏡上では絲状菌に屬するもので、青黴、蜘蛛巢、毛、麴の各種があります。黴の黴は胞子であつて、細い菌から成り、黴の表面に附着する、最初白色となるが成長するに從つて綠色を呈します。

▲黴の出た餅が何となくあじ醜く物足りない感じのするのは餅の養分を吸收するからであります、されば餅は酒樽の空いたのに入れるか黴をふき掛けた箱に入れ、出來るだけ風にあてぬ樣にすると黴が出ないこれがむづかしければ水餅にするより外はありません。

▲パンに寄生するのは蜘蛛巢黴で、同じものです、腐敗物につくのと、此黴が發生すると丁度蜘蛛の巢がかゝつた樣に見えます

▲此樣なパンは古くもあり、傷にもならぬ故食用にすることは止めた方がよい、人によると少しの黴は藥になると云ふがこれはとんでもない迷信です

軍縮が結婚に影響
今年の高女卒業生で軍人の妻を志望する者がない

軍縮問題は近頃若い將校夫人の心に强い刺戟を與へて居るが更に深刻なる響きを與へたのは例の結婚問題である、これ迄は軍人の妻になる事を幸福と思つてゐなかつた府立の第三高女とか山脇高女の卒業生中には可なり軍人の家庭に育つた者も有れば好んで軍人の新嫁となる者も有つたが近頃はそれを大變にいやがる樣になつたさうな、某武官の夫人は語る『同じ軍人でも軍醫とか主計とかなら直融通が利きますが戰一方の軍人と來ては今度の軍縮問題の樣な目に遇ふと一家族が路頭に迷はねばなりません、外の商賣と違つて軍人は月給より外に少しも收入の途が付いて居ないから大尉級の人でも恐らく洋服屋に借金の無い者は一人も有りますまい、種々な實例がありますので一般軍人の所へお嫁入するのを大變に嫌がるやうになりました』（東京）

九條武子夫人が
三萬圓を投出して
哀れな孤兒のお世話をする

法燈なごやかに輝くところ、築地本願寺の奧深く御佛に仕へつゝ奔放不羈なる背の君、良致男にかしづき世話女房の振舞も床しき九條武子夫人が近頃新しい社會事業を目論んで居る、それは『お手許金三萬圓を投じて世の中の哀れな孤兒を救ふ』と云ふのだ、夫人をお訪ねすると

『私のやうな世間知らずで我儘な人間に何が出來ようとは思ひませんが佛に仕へ孤兒を世話したいと云ふ事は久しい前からの願ひだつたのです、思ひ出しますと丁度歐洲戰爭が盛んに行はれてゐた時分私生子が非常に多いと云ふ事を聞き、自分も調べて見ますと細民窟などでは實に私生子と云ふ以外に父親が誰だか見當がつかない所から扶養して呉れ手もなくツイ鬼心を出して罪もない子供を捨てたり、僅な金で他人に預けて厄介にされたり更に孫子供を不運のドン底に投げ込む者が少くないのです輪廻と云ふ言葉もありますけれど佛の心は萬物を慈しむと云ふのが趣意でありますから自分も何うか微力でも親のない子供達の母さんになる心算でゐるのでございます良人も寛大で子供もない事ですから好きなやうに遣るが宜いと快く同意して呉れましたので、もう少し研究した上で憐れな孤兒のお母さんになつて見る心算です、併し餘り此事は世間に知らしたくありません、佛の心は右の手で爲す事を左の手に知らさせぬ事です斯樣な事を早くから皆樣に知られる事は無形な酬いを掴みにかゝるやうなもので私の最も恥しく思ふ所でありますから何うか內證にして下さいまし』と謙遜な言葉この精神あらばこそ永き忍辱の生活にも堪へさうして是か

內鮮幼稚園
四月に開園

愛國婦人會の新事業として新學期から府內明治町一丁目に設置さる內鮮兒童合同保育の幼稚園も過般來園舍の改築器具の購入等に着手し、工事も着々進捗したので愈近く園兒の募集にも手をつける筈で四月には目出度く開園の運びに至る筈に付二十八日午後一時より明治町新園舍に於て常務委員會を開き實地を見て開園に就き詳細の打合せをした

航空隊開廳式
軍司令官臨場

昨秋新設された平壤航空第六大隊は諸般の設備の整ふを待ち昨冬盛大なる開廳式を擧行の筈であつたが諸般の設備完成しないので延期してゐたが昨今設備完成したので來月中旬を以て盛大なる開廳式を擧行する筈である當日は大庭軍司令官も臨場の筈

中家教諭令孃

京城高等女學校教諭中家鐵太郎氏長女、清子（九つ）孃は猩紅熱にて田中丸病院に入院加療中廿七日午前五時死亡

走馬燈

創作家長田幹彥さんが祇園の藝妓で今三菱のタイピストを勤めて居る藤本政江さんと婚約成り花の四月に目出たい式を擧げる▲花嫁さんは三輪田高女出身の美人で▲幹彥氏は家が落付いたら朝鮮から滿洲にも出掛けて今迄の享樂生活から放れ貫のある一生一代の大作を書きたいと云つて居る▲世界の石油王ロックフエラー氏の孫孃マッチルト孃は瑞西ベルン乘馬學校長マクスオセル氏と婚約した▲花嫁は芳紀十六歲花婿は當年四十八歲でマッチルド孃は祖父のロ氏から莫大の財産を分與されてるとのこと

女流短歌會

日時　三月五日（日曜日）午後一時開會
會場　本社樓上來青閣
會費　不要……來會歡迎（但し婦人に限る）

本紙愛讀者諸姉の熱望に添ふべく茲に女流短歌會の集ひを催します。出詠者は詠草二首（題意）を三月二日まで京城日報社女流短歌會係宛お送り下さい。詠草は當日の出席者が公平に之を選定して最高點を一等とし以下五等までの詠草に記念品を贈呈すると共に紙上に發表します。尚當日は京城高女校長上田駿一郎氏の外小泉、菱田三兩氏の批評を乞ふ筈です。同好の者たると否とを問はず、いやしくも斯道に興味を有する研究的な方は奮つて御列席あらん事を切望します。

詠草二首『三月二日まで投稿の事』
記念品『一等より五等までの入選者に贈呈』
主催　京城日報社

娼妓みどり自殺を企つ
情夫から嫌をされて

昨日午前一時頃短銃を以て數回腹部を打ち自殺を圖りたる騷ぎがあつた事の起りは同妓みどりは客を相手に［illegible］きたる[illegible]を受取歸宅し內を[illegible]したる[illegible]に短銃のあらざるより直に日高樓に[illegible]返し其旨を告げ短銃を取戻すべきれず苦悶し居れるを家人が馳付け醫師を招き應急手當を施したる上入院せしめたるが生命には別狀なく[illegible]

古莊利久は[illegible]して[illegible]

振威郡の[illegible]

京城東郷里々民二十餘名は廿五[illegible]

券番橫領事件（平壤）

不逞鮮人討伐

不動產競賣公告

左記不動產ハ大正十一年三月十三日午前十時競賣ニ附ス入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス
京城地方法院

一京城府黃金町七丁目七六番地
一垈十七坪
最低競賣價額金七十六圓五十錢也
右地上建設
一木造瓦葺平家建本家一棟
此建坪七坪五合三勺五才
最低競賣價額金一百十三圓也
一京城府[illegible]都染洞十一番地
一垈三十坪
中立人金潤外一人所有者申泰文
最低競賣價額金四百五十圓也
右地上建設
一木造瓦葺平家建本家一棟
此建坪五坪六合八勺
最低競賣價額金一千二百五十圓也
中立人金辛植所有者李興植
一京城府西四軒町一六七番地々上建設
一木造針丹葺平家建本家一棟
此建坪九坪二合五勺
最低競賣價額金九十一圓也
中立人三澤安郎外四名所有者佐藤増太郎
最低競賣價額金百十八圓也
一始興郡東面[illegible]里
一山野十八町九反五畝四步
最低競賣價額金一千二百圓也
一抱川郡加山面[illegible]
中立人田中[illegible]郎所有者李[illegible]
一畓一千四百九十四坪
最低競賣價額金二百六十五圓也
一同所三八二二番地
一田三百五十坪
最低競賣價額金三十圓也
一同所八六四番地
最低競賣價額金三十圓也
一田三百一坪
同所八四一番地
最低競賣價額金三十圓也
一畓六百二十八坪
最低競賣價額金百二十三圓也
中立人金泰成所有者洪淳徹
一抱川郡抱川面水洞里四八五番地
一畓四千六百十九坪
最低競賣價額金四百八十圓也
一抱川郡加山面友敦里七一五番地
一田四千百十九坪
最低競賣價額金四百九十圓也
中立人尹敦榮所有者趙永元
一抱川郡[illegible]
最低競賣價額金[illegible]圓也
中立人李[illegible]所有者李潤漢
揚州郡[illegible]
右地上建設
一木造瓦葺平家建本家一棟
此建坪八坪一合五勺
最低競賣價額金三百二十四圓也
中立人成[illegible]男所有者朴永榮
一抱川郡永[illegible]
一田二千六百十八坪
最低競賣價額金八十圓也
一抱川郡新北面[illegible]
一畓八百二十四坪
中立人金奎東所有者金永根
最低競賣價額金三百五十圓也
一同所四八四番地
最低競賣價額金六十圓
一畓三百九十八坪
一同所四七九番地
最低競賣價額金百七十圓
一畓七百七十五坪
一同所四八七番地
最低競賣價額金三百圓
一畓四百三十七坪
最低競賣價額金百十圓
中立人韓昌[illegible]所有者李圭[illegible]

大慘落の本場名仙
一反只の五圓八十錢

過去十二年間呉服類の見切賣を以て評判を取り其勢力隆々たる東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋關谷商店は其仕入が同時に現金取りなる丈に世の中不景氣の今日益々安いものが流れ込み現に一本も變りなしの受合品の名仙が一反只の七圓八十錢次の品只の五圓八十錢と云ふ嘘の樣な掘り出し物此際是非拾つて試す必要あり御同意の方は男女別年齡を記しハガキにて申込ば直に代金引替にて送る由

たねど苗
代價表は御申越次第無代進呈
京城府太平通二丁目
朝鮮興農園販賣部

謝近火御見舞　田村みね　京城本町三丁目　電話一八四番
謝近火御見舞　山田有明　若草町五三
謝近火御見舞　築地組　京城本町三丁目　電話一五九三番
謝近火御見舞　金井眼科醫院　京城若草町三十九番地　電話一五五六番
謝近火御見舞　石炭薪炭商　進藤商店　京城若草町四四　電話二一〇六番
謝近火御見舞　酒寄小織之助　京城府若草町五十三番地
謝近火御見舞　內科小兒科　今村醫院　京城府若草町大通り　電話一八三二番
謝近火御見舞　土木建築請負業　淺野セメント特約販賣　石灰製造　生田松太郎商店　京城若草町五十四番地　電話一五七三番
謝近火御見舞　株式會社貿易商　伊藤商行出張所　京城本町三ノ三〇　電話長七一七番　本社上海
謝近火御見舞　遞信局御用達　各官衙會社御用達　遞信部內組合指定店　朝鮮銀行御用達　新炭問屋　關商店新炭部　京城府若草町（本炭部）電話五九〇番　南大門驛構內
謝近火御見舞　若鶴京城支店　鍛冶伊三郎　京城若草町七四番地　電話取次一〇一六番
謝近火御見舞　名古屋醬油株式會社　東京佐倉金正朝鮮總代理店　醬酒エ、カメロン商會代理店　日本坩堝株式會社特約店　金物商　佐藤半次郎商店　京城府本町二丁目　電話長二四三番　振替口座京城一一〇番　受電略號ケイジヨウストーブ
謝近火御見舞　高等品あられ豆類製造元　岡本福山堂本店　京城府本町三丁目　電話取次四六〇番　振替京城三六一四番
謝近火御見舞　ヨーグルトクリーム　荒井牧場營業部　京城府若草町　電話一〇〇四番
謝近火御見舞　ペンキ塗請負業　井村秀太郎　京城府若草町五三　電二九三

謝近火御見舞　和洋紙文房具商　森元森治　京城本町三丁目卅番地　電話三四〇番
謝近火御見舞　藥劑師　宮本千粒堂　京城本町三丁目卅番地　電話二二七番　振替京城四九六七番
謝近火御見舞　山崎鹿之助商店　京城府本町三丁目三〇番地　電話二五八一番　振替口座京城五〇五〇番
謝近火御見舞　近藤安吉　京城本町三丁目　電話一五六三番
謝近火御見舞　荒木秀一　京城府若草町五十三番地
謝近火御見舞　近藤途市　京城若草町四十八番地
謝近火御見舞　各國時計貴金屬　指環眼鏡其他　蓄音器レコード　藤田商會本店　京城本町三丁目三十番地
謝近火御見舞　合資會社　國枝商會　京城府本町三丁目三〇
謝近火御見舞　貨殖致富會　京城若草町三六
謝近火御見舞　土木建築請負業　菅井作治郎　京城若草町大通三十九番地
謝近火御見舞　中司植　京城府若草町五十三番地
謝近火御見舞　遞信部御用達　朝鮮總督府御用達　朝鮮ホテル御用達　共同購買組合加入店　三巴商會　京城府若草町八十四番地　電話長二〇二番
謝近火御見舞　甲賀屋商店　奧田正春　京城若草町五十三番地
謝近火御見舞　和洋雜貨小間物商　浪花堂　京城若草町　電話二〇七番
謝近火御見舞　刺繡師　松よし　若草町五十三番地
謝近火御見舞　朝鮮製菓原料株式會社　京城府若草町百五十七番地　電話九五一番
謝近火御見舞　建具業　嶋井秀馬　京城若草町四〇

謝近火御見舞　產婆　田淵左姬　若草町一六一　電話一六八四番
謝近火御見舞　弓矢及道具　羽毛細工品　剝製標本類　早瀨友三郎　京城本町三丁目四十二番地　電話取次一五六二番
謝近火御見舞　カフエ・ライオン　河野正二　京城本町二丁目
謝近火御見舞　池坊華道教授　星野福壽堂　京城府若草町四十番地

謝類燒御見舞
昨夜類燒の際は早速御馳付被下候段奉多謝候何分混雜中御貴名伺洩れ有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城府若草町四十六番地　和洋裁縫　星野屋裁縫店

昨夜近火の際は早速御馳付被下奉謝候混雜中御貴名伺洩有之候哉も難計以紙上御厚禮申上候
京城若草町四〇番地　上月廉藏商店　上月質店　電話一〇一二番

昨夜近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉謝候混雜中御貴名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城府若草町大通り　Ⓐ丸英呉服店　長電話一二六六番

昨夜近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城若草町大通り　朝鮮防水布紙製造所　所主　船崎誠一　電話五九〇番
京城府若草町大通り　石炭薪炭　商船崎商店　電話一〇一二番

昨夜近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城府若草町四十番地　京城倭城金融組合　電話二六九六番

昨夜近火の際は早速御馳付御盡力に預り難有奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城府若草町五十一番地　大東社

謝近火御見舞
昨夜近火の際は早速御馳付け被下奉謝候混雜中御貴名伺洩れ有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
製造販賣元　松本製作所　京城本町三丁目三十番地　電話長一四二三番　振替京城六二八八九番

昨夜近火の際は早速御馳付け被下奉謝候混雜中御貴名伺洩れ有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城府若草町五十二番地　馬場秀藏

謝類燒御見舞
昨夜類燒の際は早速御馳付被下候段奉謝候何分混雜中御貴名伺洩れ有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城若草町四十九番地　大野作平

……ると言はれ……

【太田】大田春日新地遊廓日高樓抱へ娼妓みどり事鄭水……(二〇)が二十二……町一丁目上野孝一郎弟上野俊彦(二三)が來り自分は今夜限り縁を切り内地に歸るべければ……と告げ……を話し自分の部屋に赴き仕舞ひ置きたる剃刀の抽斗より取り出し隣室に至り……情死の如く自殺を圖りたるも死に切れず附し居たるも大田署の警部補に發見せられ取調べ中なるが上野俊彦及岩永スガは……

慘殺事件
大部分は放置か

……五人殺し犯人中……を選……六時）遂に……取調べ中にして其内容を窺ふに由なきも、周圍の事情よりも……

證人訊へ

新券取引所會計係として花柳界に疑獄を……

若草町の火事（二十七日夜）

颱風一過の議會
憲政本部前に設けた露天演壇は 徒らに雪の積るに任せてある
靜かな最後の普選デー

【東京電話】最後の普選デーである二十七日は朝から雨混りの雪で憲政會本部には午後一時になつても民衆は一人も集まる者もなく事務所前に設けある露天演壇は徒に雪の積るに任せてあるのみ幾て……のある本部……政組合三千名が講師に打寄せるとの事も怪しくなつて來去る二十三日以來毎日四五十名宛警戒に來て居つた民政會の有志も幹部から斷つたとかで一人も顔を見せない内に普選運動は二十七日を以て一段打切り更に改めて別途の運動を起す筈で幹部等は其方の計畫に就て沒頭して居る又二十八日午後一時から憲政ビルデングで上京中の各地普選代表者……十を會して全國同盟普選大會を擧げ……

私は女でも
皆さんの運動を助けます
神田青年會館に鐵火の 辯を吐いた全國普選大會

【東京電話】神田青年會館に於て二十七日午後一時十分より全國普選同盟大會を開いた折柄の雪を冒して同館に打寄する者數千に達し各地よりの普選代表者が大に氣焰を擧げた丁度閉會前に若き婦人が會場に來たので「聽者か」「政治演說會に入る事を許さぬ」と拒絶したので該婦人は一通の手紙を殘して去つた其手紙の文句は大分猛烈であつた其一句に曰く『妾は女でも社會の爲め一命を捧げて諸君の運動を助ける者である』とあつたのを諸聽に朗讀するや喝采を博した

平和博覽會近づく
朝鮮からの團体客 總人員六千名
總督府出張所と聯絡を採り 宿舍其他一切の世話をする
希望者は道廳へ申込め
安武文書課長談

平和記念東京博覽會も愈三月十日から始まることゝなつて朝鮮から此の博覽會を觀察に行く團體も隨分多數に上るやうで、今日迄申出た團體の總人員は約六千人に達して居る觀察團のことに就ては自分は内務局の人々と共に其旅行及び宿舍の件に就て遺憾なきやうに種々研究をして居るのであるが、何しろ我國で最も大なる博覽會のことであるから、且亦平和の氣分漲つて來た時機でもあるし、觀察者が東都に充滿するであらうと思はれ、途中の汽車、汽船の旅行及び宿舍を得ると云ふことが非常に困難であり又色々混雜するであらうと思はれる、それで觀察團は必ず全部總督府で極めて平康朝鮮協贊會と聯絡を取り途中及東京に於ける宿舍の世話をしたいと計畫して居る從つて觀察する者は殘らず道廳の方に申出でられたい、さうすれば道では總督府に申出で總督府は東京の芝區櫻田本郷町朝鮮協贊會内に在る朝鮮總督府出張所内に事務所を設けて出張所の事務員は其日程を言つて遣り其日程通りに宿舍及び案内の世話をすると云ふことになつてゐる、若し觀察者が道知事に申出でずして默つて出掛けたり或は直接に東京の朝鮮總督府出張所に言つて遣つても既に宿舍の豫定が決つてゐることであるから直接の申出でに對しては殆ど御世話をすると云ふことが出來ない狀態になると云ふことを東京の方から言つて來て居る、ソレで觀察者は殘らず道知事に申し出でられるやうに注意を願ひたい、其日程及案内の關係上希望せられる通りの月日旅行日程を決める譯に行かない點もあるが、是は甚だ遺憾なことではあるけれども、已むを得ないことである、宿舍及案内に就ては朝鮮協贊會に於て案内事務所を設けて事務員三人を置き宿屋は約五軒を指定して一軒に對して二人宛の案内者を專屬せしめて出來るだけの世話をすることになつて居る、且宿屋に對しては總督府より十分朝鮮の人々を優待を以て待遇して貰ふやうに頼んで置く覺悟である、又觀察者に對しては『内地旅行の參考』と題する印刷物を配付して旅行の友としたい考へである

南米倉町に 強盜現る
現金十圓を 強奪し去る

二十七日午後八時府内南米倉町二〇五番地長……方に年齢二十二三歳の内地人男が帽子も被らずに侵入し兇刀を振廻して脅喝し現金十圓五十錢を奪ひ逃走した急報に接した本町署では極力捜査中である

憲政會の 某代議士に依賴された
過日の蛇投げ事件の眞相

【東京電話】二十三日の下院に於て普選案討論中傍聽席より政友會の馬鹿野郎（？）と叫び蛇を投げたる犯人は深川區富川町七四木賃宿河島屋止宿中の堀川清（二一）と判つたが彼は罪狀の如くであるが右の蛇は下谷黒門町の蛇屋から金五圓にて買求め之を行李の中に入れて半死となして……せ新聞紙につゝみて帶の如く腰に卷き附け其上を袴にておゝひ守衛の身體檢査を受けしも旨く通過して入場したのである而して之れは憲政會の某代議士に依賴されたと云ふ事だけを自白し姓名は一切秘して居る政友會の武藤金吉氏の紹介で入場したと稱したのは選擧の際を慮つて豫め右の某代議士と打合せて居たのであると

軍艦『春日』に便乘して
釜山より鎭海へ
四百の官民親しく艦内生活 艦隊運動、砲戰等を觀る
鎭海にて 篠崎特派員

二十六日午前十一時十分旗艦春日は本田釜山府尹始め……稅關長外四百名の官民を乘せて颯々たる軍艦旗を上げ鎭海へ向け出港した、速力十四節……は白浪を蹴立て、竹島燈臺の木島の右方を廻り五六島を左舷にして港外に出でた艦尾の軍艦旗の風に翻りて吹き絶影島の燈臺を右舷遙に眺め港外の波は洗石七千七百噸の春日も微に動搖するのである釜山より航行一時間艦の前方に濛々かれしアデンスは雨雲の中に霽えて人々は……よく〳〵とデッキにさゞめき交して居た昨夜來の雨は漸に霽り右舷遙かに白雪を戴ひて今は雪は止みたるも吹き遂る風は骨を刺す如くであつた艦長は後部砲塔に立つて自分は極力海軍思想の普及に努めて居る者である此機も時を得れば出來得る限りの宣傳をする今日見學せらるゝ人は是非艦に就て充分の研究をして頂き度いと挨拶し人々は數十組に別れて艦内を案内者に導かれて興ひく〳〵の研究をした午後一時突如勇ましき喇叭が鳴り響けば艦内の兵員は一齊に飛び立つて戰闘配備は數分間に調へられてデッキの障碍物は全部取除かれた續いて左舷の大砲は一齊に火蓋を切つて茲に壯絶なる戰闘は開始されたのである轟々たる砲聲は海を壓し砲口より迸る白煙は濛々として紫紺の海波に漲り瞬間の中に敵艦を追擊せる春日は……たる戰勝の喜びに勇むで水道に入り鎭海へと進む此時司令塔の當直將校は海中へ墜落者を發見した浮標は投ぜられ艦は徐ろに行進する左舷の救助艇は……たるロップの音に海に下されると十二本のオールは……く漕ぎを擺卿て矢の如くに遭難者に向つた救助時間六分艦尾四百米突にて無事遭難者を收容した午後二時頃兵員の非番室より火災起つたが夫も吐水口より大事に至らずして消し止めた春日は靜かに加德島の出口より艦端を進めば垣崎大尉は海戰の有樣を實地に就て講話をした……戰の跡は靜かに松島、興島、猪島千鳥島の島影を縫へば鎭島の彼方に鎭海は見えて來た鎭海灣内には第二十三驅逐艦隊松、杉、榎等の驅逐艦は碇泊してゐる春日は小毛島の東北に停むれば鎭海要港部のランチは鎭海要港部長佐久間中將を乘せて艦に近寄され時間の都合にて鎭海視察員を僅に三十四名を下して春日は再び進行を初め鎭山に向つた四時五分艦は猪島を左舷に見て進めば山紫水明の野山の郷は手に取る如く眺められた要港部のランチに便乘者は乘り移り一日を親しんだ春日と別るゝ頃何か知らぬ寂しさは人々の胸に流れたランチは春日の艦舷を離れる時本田府尹の發聲にて萬歳は高唱され中にランチは懷かしの春日と離れたりを作る四時三十分に鎭山に上陸せる人々は少憩の後臨時列車にて釜山に向つた（釜山特電）

そんな事は絶對にない
警務局の國友警務課長
淘汰は絶對にやらぬと言明

警察官を淘汰するとかせぬとか云ふ噂について警務局の國友警務課長に其の眞否を質すと課長は『そんな事は絶對にない』と前提して『何處から出た噂か知らぬがそれは何かの間違ひであらう勿論當局は是に對して別に豫算もして居なければ又何等の準備もして居らぬ我々は新聞を見て……

純日本人の 解剖學を完成す
足立博士卅餘年の研究
全然白人解剖學より獨立

【東京電話】京大解剖學部の教授で理學部の人類學をも研究しつゝある足立文太郎博士が三十餘年間に亘つて熱心研究中であつた血管解剖學が完成した博士の該研究は從來歐米の學問を基礎としてなされて來た解剖學の中に新レコードを作つたもので純粹の日本人解剖學として世界的の大研究と稱され其論文は三千頁に上る浩瀚のもの博士は四月中旬擧行される京都の全國醫學大會の會場に於て之を發表し更に世界各國の解剖學者を始めとして各大學、圖書館等に配付する筈で其印刷部數も一萬餘に上ると云ふ右に就き帝國學士院會員醫學博士小金井良精氏は語る『足立君の研究は何百何千と云ふ日本人の死體に就て血管は何う云ふ途を通つて何う云ふ枝を出すかなど云ふ點に就て血管解剖を最も正確にやつたもので……の解剖は西洋人の解剖なるが故に日本の解剖は日本人の解剖でなくてはならないと主張し所謂人種解剖をやつたのだ我々日本人の中でも各部の……や體格に相違があるが更に西洋人の容貌と骨格なる外容が日本人と大なる差別あると共に其骨にも肉にも非常な差がある同君の研究は然う云ふ見地から純日本人の血管解剖をやつた日本人解剖學の一部である此研究は外には無い世界の解剖學者の參考になる研究である挿畫が大分ある筈だつたから出版や配付の費用に何萬圓の大金を要するが其費用は關西の篤志家が出したやうに聞いてゐる』

問題の刻印を 火中して證據湮滅す
事件の告發者川島氏大審院に 檢事次長を訪ひ陳述す

【東京電話】川崎造船所製艦材料不正刻印事件は其後神戸檢事局で其筋相當に活動中であるが目下上京中の該件の告發者川島氏は更に二十七日午後二時より告發代理人松谷、三輪兩辯護士と共に大審院に檢事次長小山松吉氏を訪ね約一時間に亘り會社側が刻印を僞造し之れを使用して海軍監督官の目を瞞まし不正材料の檢査を通過せしめ契約を得て來たが不正事件摘發さるゝや刻印を押して材料を鎔鑛爐に投じて證據湮滅を圖りし點に關し縷々陳情した之に對し小山檢事は愼重なる態度にて取調べを爲すであらう

禁酒法廢止運動起る
禁酒法を撤廢して酒精分の 少ないワインビールを販賣

【華盛頓二十七日發電】米國聯合勞動委員會は陳述書を發し禁酒法を撤廢して之れに代はるにアルコール分の少なきワイン、ビール等の販賣を許すべき法案を提出するさうである而して禁酒法を以て社會道德上の失敗なりと非難し爲めに一般に同法を無視する者生じ且國内にもアルコール類の密造者甚しく增加し密輸入頻りに行はれ失業者は增加し稅金は毎年數十億弗を增すに至つたと論じて居る

……迷惑して居るやうな始末だ、一體斯んな事は其反響する處が大きな丈に若し然う云ふ噂を聞き込んだにしても一應此方へ確めて貰ひ度いものだ、ね最後に淘汰は絶對にやらぬと云ふ事を責任を以て言明しておく』云々

對岸支那領で 邦人警官凌辱さる
不逞團の動靜報告交換の 相談に行つた歸途に凌辱

【清津特電】咸北國境……警察署……巡査……屯田村にて其地支那官憲に捕へられ散々凌辱された上延春に拘禁された林、美山の二名と鮮服を着け十七日對岸支那領の警察を訪ね近來不逞團の動靜に關し情報を交換して歸途……のを我領事分館にて探知し嚴重談判して取還した

好成績で結構でした
本社懸賞募集のポスター
京城に於ける審査終了す
審査員 高木背水氏談

二月二十日を以て締切つた本社懸賞募集のポスターは意外の好成績を擧げて、朝鮮は勿論内地の各地よりも多數の優秀なる出品を得、其の應募數は五十餘に達つた、此の應募者に對しては遂に朝鮮より高木背水氏を東京より石井柏亭氏を選んで嚴選する事になり石井氏は東京に於ける審査を了へた……京城側の出品審査は二十七日午後一時より本社來賓室に於て關係者立會のもとに行ひ、背水氏の選は濟み無く終つたので今度は之を東京に送り東京支局に於ける十數枚を加へて再び柏亭氏の審査に附する筈であるが、……作品は非常に多數に昇つた事に驚き作ら語る

『好成績で結構でした、私が今定めた等級には石井君も多分賛成だろうとは思ひますが果して何うなりませうか。繪の成績も大分善いと思ひますが、ポスターとしての構線には今一段の努力をしないと外國の物に肩を並べる事が出來ますまい、然し之なれば平和博に陳列しても嘲笑の眼を以つて眺められる樣な事はありません。構想も投書せよと云ふのが非常に多い樣ですが、これは總督府の意見にも合つて居るので先づ適當なる文句だろうと思ひます。標語の無い物にも惜しいのがあつたし、非常に等級の差が少いので落選者にはお氣の毒なことであると思ひます』

朝鮮館の看守出發す（二十八日朝南大門で）

若草町の 大火
八棟を嘗む

二十七日午後十一時五十分府内若草町五十一番地原島義三方炊事場から出火し全燒八棟半燒三棟同十一時半鎭火した損害約五千圓位の見込である原因は御飯を炊く鍋ではないが若草町の……は今から丁度七年前の二月二十八日大火があつて一……した所であるとは何だか因縁もの、やうにも思はれるが、まさか……ともあるまい

おふく殺し 死刑
共犯瓦林は 無期懲役

【大阪特電】昨年白晝日本橋筋なる資産家の娘おふくを殺して世人を驚かしたる犯人……は二十七日午後一時四十分大阪地方裁判所第一號法廷にて……判長より左の通り判決の言渡しを受けた

死刑 主犯者 慧下田輝雄
無期懲役 共犯者 瓦林寛治

西頸城郡の土 砂崩壞す

【高田特電】新潟縣西頸城郡磯部村大洞地内は二十五日來の降雨で地盤弛み二十六日夜九時大洞小學校は土砂崩壞の爲め埋沒し宿直員生死未詳となり其他同郡木浦村も土砂崩壞家屋二戸埋沒した

此際接種せよ
天然痘患者增加す

京城府では目下府内各方面に亘り種痘を施行して居るが其成績も相當良好であるが、然し府内に於て天然痘患者が矢張りポツリ〳〵と發生して居る去る二十五日に府内二村洞に一名の患者が出た、また他の方面にも疑はしい形跡がある此際接種して置けば安全なんだから係を後日に殘さぬ樣に自ら進んで自衞的に接種した方がよい

元關西水電重役召喚さる

【大阪特電】大阪市北區宗是町元關西水電監査役山口幸太郎氏は二十七日午前十時大阪地方裁判所檢事局より召喚され門藥事件の證人として關本檢事の取調べを受けた

田中氏職務執行妨害で告發

【東京電話】……巡査に毆られたと云つて居る田中代議士は却て警視廳から職務執行妨害として告發され一件書類を檢事局に送られた

刑事四名檢擧

【大阪特電】二十七日……署刑事四名檢擧せられた

體育協會打合會

二十七日午後七時より京城倶樂部に於て體育協會は大正十年度決算報告及び大正十一年度の豫算打合せを爲したが、大正十年度の決算は入金總額一萬一千四百三十七圓九十六錢出金總額一萬一千四百拾八圓拾七錢で差引殘額拾九圓六拾九錢となり同會が會社銀行より寄附された金額は六千三百拾圓に達し特別會員會費の一千三百八拾八圓と共に同會の財源を爲して居る由りある

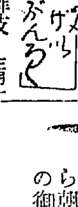
臨時列車運轉

二十七日京城釜山間に鮮人觀光團の催しあり非常なる人出にて混雜を呈したがこのため鐵道局にては大邱間臨時列車を運轉し輸送をした

内地視察團出發

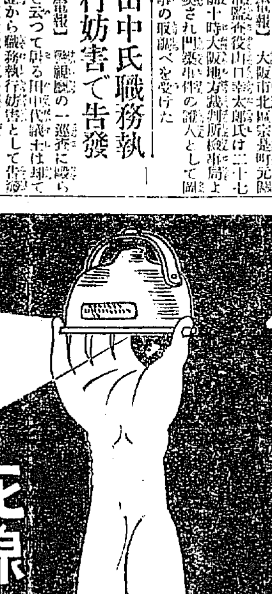
慶北龍仁郡主催内地視察團一行二十一名は一日朝水原より特急列車にて内地に向ひ來る二十日歸鮮の豫定なりと

京劇の大歌舞伎



三月一日から東京大阪合同歌舞伎初日興行は誘式三番叟引拔だんまり前『蝶千鳥曾我物語』序より發端まで、中『四季模樣白縫物語』島館の段、切『妹背門松お染の松』質屋の段

◆黄金館 一日より五日まで晝夜二回主なる寫眞は寶島『マガジン六十四號』寫眞『最新流行』人情活劇『惱める乙女』五卷連續活劇『大谿谷』五六卷、工社特作品『黄金の花』六卷



體質改造 健康保全の燈明台

死線を越えて 健康の樂園に 導く

專賣特許 エッチカーレントヂァテルミー

出張所開設

本品が非常なる販賣數を示せしが故に内地の需要に追はれ到底在鮮各位の滿足を充す事が出來なかつたが當度東京三河島に一大工場を新設しました、因つて是れを機として左記の處へ出張所を開設致し專ら朝鮮全道各位の便を計る事と致ました、何卒倍舊の御用命あらん事を希ます

京城府南大門通五丁目（木村商會内）
日本電解工業所
朝鮮出張所
電話一三六四番 振替京城一〇六一七番

御用命の際は電話又は端書にて御申越し下されば早速所員を差出しまして詳しく御說明申上げます

各地特約店 市内外交員 を募集す

春の半襟大賣出し
三月一日ヨリ四日マデ
◎松菊屋好み自慢の新柄はたしかに本年の
◎流行の魁をなすことと信じます
外に冬物の半襟。帶揚。伊達卷。鹿の子でから
三割引乃至半額の値段にて提供致します
大見切品
京城本町二丁目
松菊屋小間物店
電話二四六三番

寫眞機械器具附屬品一式
上田寫眞機店出張店
平壤本町 電話二貳一番

職業
……日三圓……
大阪西區九條中通四丁目四〇四
友榮商店

健康は歯より

身体の營養を佳良ならしめ、健康の基礎を築き上げるには、何よりも先に、消化器官の第一たる歯を健全にしなければなりません。それゆゑに、少年の時から、必ず良い歯磨を、朝起きた時と、夜寢る前とに使つて、歯を清潔にし、齲歯に罹らないやうに注意しなければなりません。

歯科醫學上の模範歯磨たる

ライオン歯磨

ライオン歯磨本舗 株式會社 小林商店
支店

(1382—10)

ライオン歯磨

慈善券最後の決算（第貳拾回）

曩に屢々豫告したるが如く、我ライオン歯磨本舗は、二十年來繼續の慈善券廢止を斷行し、更に新時代に順應したる奉仕的施設を試み、或は一般口腔衛生に、或は特に今日の急務たる兒童の口腔衛生に、各種の計畫を立てて、今や漸く大方諒解の下に、着々之が實行の喜びに浸りつつあるは、感謝禁ずる能はざる所なり。玆に慈善券最後の決算として大正十年十二月限りと指定したる第二十回報告を爲すと共に、各位將來の力ある後援を祈ること切ならざるを得ざる也。

一 金壹萬四千六百九拾六圓拾參錢八厘 但自大正九年壹月至大正十年拾貳月満貳ケ年間ライオン歯磨(小中袋入)壹千四百六十九萬六千百參拾八袋壹捌に付此の慈善券總金額

内 金參千六百五拾參圓八拾五錢五厘 但自大正九年壹月至大正十年拾貳月満二ケ年間ライオン歯磨慈善券付空袋參百六拾五萬參千九百五拾五袋引換金額

差引引換未濟 金壹萬壹千〇四拾貳圓貳拾八錢參厘

右金額左記之通り分配致候也

金額	地名	團體
金貳百五拾圓	東京市小石川區大塚町	東京市養育院
同	同京橋區銀座二丁目	救世軍慈善事業部
同	岡山市門田屋敷	岡山孤兒院
金百五拾圓	大阪市市役所内	大阪弘濟會
同	東京市芝區公園	日本赤十字社
同	同麹町區飯田町	愛國婦人會
同	同牛込區市ケ谷河田町	帝國軍人後援會
同	大阪府神崎村	博愛社
同	東京府下巣鴨庚申塚	瀧乃川學園
同	東京府下澁谷町	福田會育兒院
同	東京市赤坂區青山南町	東京育成園
同	東京市神田區元柳原町	東京出獄人保護所
同	同麹町區飯田町	婦人共立育兒會
同	東京府巣鴨町	家庭學校
同	横濱市南太田町	横濱孤兒院
同	同根岸	幼年保護會
同	山梨縣身延山	身延深敬病院
同	名古屋市矢場町	愛知育兒院
同	廣島市尾長村	廣島育兒院
同	熊本縣新屋敷町	熊本回春病院
金壹百圓	東京市本所區若宮町	無料宿泊所
同	東京府目黒村	慰癈園
同	大阪府生野村	大阪汎愛扶殖會
同	東京市下谷區上野櫻木町	同愛社
同	同四谷坂橋谷町	二葉保育園
同	北海道函館區新川町	函館慈惠院
同	神奈川縣鎌倉町	鎌倉保育園
同	前橋市岩神町	上毛孤兒院
同	仙臺市北四番町	仙臺育兒院
金壹百圓	岐阜縣揖斐郡富秋	濟水育兒院
同	豐橋市東田	豐橋有隣院
同	金澤市常盤町	小野慈善院
同	神戸市中山手通	神戸孤兒院
同	松江市内中原	山陰家庭學院
同	同北田	松江育兒院
同	鳥取市東町	鳥取育兒院
同	神戸市市役所内	戰役紀念保育會
同	熊本市西坪井町	肥後慈惠會
同	福岡市下祇園町	龍華孤兒院
同	長崎市櫻馬場町	長崎盲啞學校
同	朝鮮京城	京城濟生院
同	東京市本郷區本郷二丁目	白十字會
金六拾圓	布哇ホノルル	布哇日本人慈善會
同	新潟市學校町通	新潟育兒院
同	長野市元善町	大勸進養育院
同	長岡市大工町	長岡福田院
同	同阪上町	長岡盲啞學校
同	秋田市諏訪町	感恩講保育院
同	北海道小樽町奥澤	小樽育成院
同	同小樽區住ノ江	小樽慈惠病院
同	同小樽區奥澤	小樽盲啞學校
同	靜岡市井之宮	靜岡ホーム
同	岐阜市梅ケ枝町	岐阜訓盲院
同	名古屋市養老町	名古屋養老院
同	津市丸ノ内	三重濟美學院
同	大津市三井寺内	滋賀縣育兒院
同	金澤市上鷹匠町	金澤育兒院
同	京都市二條	平安徳義會孤兒院
同	同聖護院町	京都救濟院
金六拾圓	京都市岡崎町	平安養育院
同	大阪市中ノ島六丁目	大阪婦人ホーム
同	同天王寺細工谷	大阪約翰學園
同	大阪府天王寺村	大阪養老院
同	神戸市奥平野楠谷	神戸愛隣舘
同	神戸市下山手四丁目	神戸養老院
同	同荒田町四丁目	神戸報國義會
同	岡山市花畑	岡山博愛會
同	岡山縣笠岡町	甘露育兒院
同	廣島市大須賀	廣島修道院
同	佐賀市水ケ江町	佐賀孤兒院
同	長崎市浦上山里	長崎浦上養育院
同	鹿兒島市鹽谷町	鹿兒島養育院
同	松山市府中町	愛媛慈惠會
同	丸龜市府中	海南慈善會
同	高知市本町	高知慈善協會
同	臺灣臺北	臺北仁濟院
同	東京市深川區西平野町	勞働共濟會
同	大連市伏見臺	大連慈惠病院
同	埼玉縣浦和町	埼玉自彊會
同	水戸市上町北三ノ丸	水戸保護會
同	滋賀縣膳所市	滋賀縣保護會
同	東京市淺草公園第五區	淺草寺救護所
同	和歌山縣有田郡藤並村	和歌山有田學園
同	沖繩縣那覇區西新町	沖繩自營會
同	宮崎縣宮崎町	日州出獄人保護會
同	京都市東寺	濟世病院
同	新潟市西堀通三番町	新潟盲啞學校
同	大阪市惠比須町	大阪職業紹介所
同	山口縣山口町	山口育兒院
金六拾圓	神戸市宮本通	神戸婦人同情會
同	東京府南千住町	千住保育園
同	高田市中寺町	高田盲學校
同	新潟縣柏崎町	中越盲啞學校
同	靜岡縣駿東郡富士岡村	神山復生病院
同	熊本市外外島崎村	待勞院
同	東京府大久保百人町	慈愛舘
金五拾圓	千葉縣成田町	成田山感化院
同	前橋市内前代田	前橋積善會
同	高崎市下横町	高崎育兒院
同	福島市清明町	福島育兒院
同	仙臺市元寺小路	東北慈惠院
同	山形縣鶴岡町	鶴岡育兒院
同	豐橋市東田	豐橋盲啞學校
同	三重縣桑名町新町	九華育兒院
同	富山縣堀川村字西中野	富山慈濟院
同	福井市尾上仲町	福井育兒院
同	横濱市根岸町字竹の丸	横濱基督敎訓盲院
同	大分市東新町	大分育兒院
同	長崎市東中町	長崎・孤兒院
同	鹿兒島市武町	鹿兒島聾啞學校
同	高松市二番町	讃岐學園
同	徳島市福島本町	阿波國慈惠院
同	鳥取縣倉吉町	因伯保兒院
同	東京府下澁谷	報恩會
同	盛岡市加賀野	盛岡孤兒院
同	東京府瀧ノ川町中里	東京養老院
同	京都市姉小路通	京都盲啞保護院
同	大阪府今宮村	大阪自彊舘
同	奈良縣丹波市町	天理敎養徳院
金五拾圓	長野市西後町	長野盲啞學校
同	大分市大分町	大分盲啞學校
同	東京府下澁谷村羽澤	東京感化院
同	神戸市再度筋	神戸訓盲院
同	滋賀縣彦根町	彦根訓盲院
同	若松市道場小路町	會津孤兒院
同	福島市宮ノ下町	福島訓盲學校
同	福島縣郡山町	郡山訓盲學校
同	新潟縣小千谷町	魚沼孤兒院
同	同中頸城郡春日村	和敬育兒園
同	北海道札幌區南七條西一	札幌育兒院
同	靜岡縣吉原町	富士育兒院
同	愛知縣岡崎市	岡崎盲啞學校
同	四日市市濱田	三重感化院
同	福島縣須賀川町	須賀川幼兒保育所
同	青森縣八戸町	東奥盲人學校
同	埼玉縣川越町	川越就實會
同	千葉縣千葉郡都村貝塚	千葉縣婦性會
同	埼玉縣北企郡菅谷村	埼玉育兒院
同	宇都宮戸祭町	下野三樂園
金五拾貳圓貳拾八錢參厘	千葉縣安房郡北條町	千葉縣育兒園

合計 金壹萬壹千〇四拾貳圓貳拾八錢參厘

大正十一年二月

ライオン歯磨本舗

東京・大阪・名古屋

株式會社 小林商店

(本店所在地東京市本所區外手町)

【仁川】仁川の國民節約會創設は既報の如く愈々成つて廿七日仁川府廳に於て郷紙から其實行を期して國を一般に垂れる事となる譯であるが之が實行によつて所謂むなき次第が出來ればそれは單に時間の勵行を實行したゞけても莫大な利益となる譯で……

商品交易の受渡不能

【上海二十七日發電】上海商品物は今日取附に迫ひ大混雜を極めたり倣交易所中華企業交易所の聯合は今日に至り解決した受渡不能となり解合を傳へられるを以て取附けも亦間もなく終るべし

仁取手數料問題

辻川仁取仲買副委員長談

二月十七日の京城日報と朝鮮新聞紙上に於て仁取手數料問題に付若松社長の談として掲載せられたるものを見て説明する若松社長が賣買手數料變更に反對する理由の餘りに謂れなく其論據の餘りに薄弱なる其談の餘りに牽強附會の言に驚き或は正誤さるべきにあらずやと考へ之に對し事實の相違と吾人と意見を異にする點の發表を見合せ居たるも其事なく是と反對の意見を發表せざるべからざるは世間に對し甚だ遺憾とするものなり若松社長が就任後即ち大正八年取引所經理後手數料の増額せられたるは事實なり其事が同社長の努力に依ると否とは別問題として吾人は之れに對し大に感謝の意を表するものなりされば株は獨り仲買人の手數料のみ増額されしにあらず取引所の

賣買手數料 も共に七十五錢を一圓五十錢に増額されたるものにて其増額理由は米價十圓內外の時代に於て制定せし手數料なれば餘りに低廉なりとの理由を主としたるものなり故に當時取引所と仲買人とが同率に増額さるゝは甚だ不當なりと論議されしも通殿の取引所は損金を埋め相當の配當を持續し得る時代來らば仲買人收入に振替ふべしとの說出でたる爲め同率増額を實行されたるものにて

一種の條件附 の形にて今日に及びたるものなることは一般周知の事なり斯の如き沿革を有する手數料問題なれば取引所が每期六七割の配當をなし尚多額の積立金をなし是に於て起らず時勢に依りて利得しつゝある今日吾人仲買人が其手數料分配率の改正を要求するは決して不當の事にあらず此當然の要求に對し反對するものは餘りに

取引所主義 否自己主義なりと批難の焦點となる事を免れ得ざるべし若松社長は大阪取引所と比較對照して仁川取引所の收入する賣買手數料が獨り多額の手數料を貪りつゝあるにあらずと說明せられながら何故大阪取引所の仲買人が收入しつゝある手數料と仁取仲買人が受けつゝある手數料とを比較對照して論及されざりしや恐らくは茲に言及せば

吾人仲買人の要求が當然なりとの斷案を下さゞるべからずと思慮されしにあらずや 自分は大阪取引所と仁川取引所の收入を比較對照する若松社長の論據に依り直に仁川取引所の收入が餘りに過多なりと斷言することを躊躇せず即ち米價三十二圓として大阪取引所の收入は百石當り一圓六十五錢なることは若松社長の明言せる所なり而して其時に於ける大阪取引所の仲買人が委託者より受ける手數料は百石當り

實收七圓四十錢 にして仁川取引所の仲買人が委託者より受入つゝある手數料は日仕舞建米を平均して從來百石當り二圓八十錢內外なり改正後は三圓四十錢に達せざる譯の少額なり即ち大阪は取引所一圓六十錢仲買人七圓四十錢の收入だるに我仁川は取引所一圓七十五錢仲買人從來は二圓八十錢內外なり此一事を見ても如何に仁川取引所が不當の利得をなしつゝあるかを知るに足るべし今日仲買人が

分配率の改正 を叫ぶは其仲買人の利益主義より打算したる際にあらず吾人の自覺により當然改正さるべき運命にあるものなることは前述の大阪と仁川の取引所と仲買人收入の對照を見ても明かなり斯くの如く取引所收入が過當なる事明白なるにも拘らず社長は

株價を維持 せねばならぬか之に反對せるのみならず強て仲買人組合が其增額を欲せんとするならば別に委託者より徵收する額を增加する途あるべしと極論せりされど是は大に研究を要する問題なり何となれば當所は手數料安きが故に市場の聲價を揚めたることを喪ぶればなり然も他に方法なければ兎に角取引所が世に類例なき過當の收入を繼續せながら爲めに當所の特色たる手數料の引上げは俄に賛成し難し吾人は飽迄正當なる理由の下に取引所の配當を促し賣買手數料の變更を希望するものなり

尚本問題に關係なきも一二附言したきは

一、取引所税實施に際し仲買人に課する税金を委託者に轉嫁せしめ云々の暴論は定期取引と取引税の性質を理解せざるもの、云ふことにして論者は之に一顧をも與へざるべし取引所税に就ては後日改めて論議する機會あるべけれど同税の負擔者は委託者にして仲買人にあらず仲買人は只納税上の責任者なりされば委託者に轉嫁せしめ云々とぞ云ふべき性質のものにあらず

一、昨年仲買人組合より日仕舞の委託手數料減額を申出でたるかの如き議あるも之は何かの誤解ならん當組合にて市場不況の折柄振興策として取引所收入と仲買人收入を減じても市場の繁榮を期せざるべからずと研究されしを誤解されしものならむと思ふ

定期界慘落

京取大波瀾

二十八日前場大阪株式新は百一圓五十錢の安値を入れ更に寄附れ九十九圓七十錢と續落の入電あり堂島期米も三十五圓三十九錢より三圓八十六錢の大安値を入れ前日より立會引の京取市場は九十七圓の高値に打止め忽落九十二圓に打止め賣買出來高も增し場內の混亂が如き狀況を呈せり定期界の慘落は議會の或は取引所又內地定期界の慘落は議會の前途とも有力仕手の投げ出しとも唱へらるゝが要するに此等諸原因の一時に錯綜せる結果なるべし

十年度剩餘金	二、〇四二、九七錢
前年度繰越金	二、四三四、二二
合計	四、四七七、二〇
內	
積立金	五五六、〇〇
職員退職手當資金	四〇〇、〇〇
次年度繰越金	三、五二一、二〇

京新搬込殺到

京信新株搬込の最終日たる二十八日は取扱ひ銀行は搬込者何れも殺到し大多忙を極めたり同搬込狀況は二十七日迄に三萬三千六百株の搬込を終りたるを以て最終二十八日は殘株四萬七千株の搬込をなす由なるが如上の狀況なるを以て搬込狀況は頗る良好ならんと

京新上塲絶望

京取短期塲に關して京信新株賣買仲買委員會に於て稍々熟議を重ねたる結果京取專務とも最後の交涉をなせるが同專務は京新上場の不可なるを斷定的に力說せり其理由は京新を上場せんとする爲め仲買人組合に於て取扱ひ事務を取扱ふこと、もなれば京信が京取會社と特殊關係を有する一派を取り崩されたるものにて今後續々他の信託會社より種類取扱を申出で來ることなきを保せずと云ふに在るが如し

承認運送總會

朝鮮承認運送店組合第三回總會は既報の如く二十七日午後一時より朝鮮ホテルに於て開催したるが出席者百三十名及鐵道局より久保局長安藤運輸課長列席局長兒玉國務課長京城支店長の挨拶ありて議長に就き規約改正承認運送店の利益保全京管局に對する荷物取扱上の希望等二十餘件を議し一致協決し役員の改選を行ひたる結果左の如く當選せり

組合長兒玉惠也（京城）副組合長永井幸太郎（大邱）副組合長岩橋一郎（釜山）

運輸聯合

總會波瀾期待

朝鮮運輸聯合會第十五回總會は既報の如く廿八日午後一時より朝鮮ホテルに於て開催したるが當日附議事項は大正十一年度事業報告、大正十年度收支決算報告、聯合會組織改正の件にして事業報告收支決算等には何等の異議なかるべきも組織改正の件に就ては從來屢々報道せる如く同聯合會長大和與次郎氏外役員發起人となり現在の聯合會を解散し別途に株式會社組織に改めんとするに在り發起人は客年十二月以來之れが組織に狂奔し株式申込は既に滿株に達し居れるが現在の聯合會解散には多數の反對者あり多少の紛擾は免れ難き狀勢なり而して今期の決算左の如し

鮮銀券週報

二月十九日より二十五日に至る朝鮮銀行券發行平均高は一億一千七百九十九萬一千六百六十三圓にして內限外發行高二千百三十萬一千八百六十三圓正貨準備發行高四千六百六十八萬九千八百圓保證準備發行平均高七千百三十萬一千八百六十三圓なり

○京阪金利 二十五日左の如し

	東京	大阪
コール	…	…
無條件	二、五〇	二、五〇
翌日物	三、〇〇	二、六〇
月越物	三、〇〇	一、九〇
六十日合物	二四、〇〇	二四、〇〇
普通歩	…	…

○日銀帳尻 二十五日現在左の如し

發行高	一、一六一、七八〇
正貨準備	一、一六一、七八〇
發行餘力	…
貸出高	二二一、八五〇

○朝鮮銀行券 廿七日現在左の如し

發行高	一二〇、七七七、七四五
正貨準備	四五、〇七三、三四〇
限外發行	二五、七〇四、四〇四

株式【廿八日】

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	六六、五〇	七〇、〇〇	…	…
	引	四〇、五〇	四一、〇	…	…
仁取	寄	一三〇、〇〇	…	…	…
鮮銀	寄	一五〇、五〇	…	…	…
同新	寄	一三〇、五〇	…	…	…
殖銀	寄	一二〇、六〇	…	…	…
同新	寄	一〇〇、五〇	…	…	…
實銀	寄	五〇、〇〇	…	…	…
商銀	寄	四六、〇〇	…	…	…
同新	寄	一一、〇〇	…	…	…
漢銀	寄	四〇、〇〇	…	…	…
同新	寄	一七、五〇	…	…	…
韓銀	寄	五八、五〇	…	…	…
東拓	寄	六七、五〇	…	…	…
同新	寄	一八、五〇	…	…	…
鮮土	寄	三〇、五〇	…	…	…
朝紡	寄	一七、五〇	…	…	…
滿毛	寄	二一、一〇	…	…	…
京電	寄	九三、〇〇	…	…	…
同新	寄	四五、〇〇	…	…	…
鮮興	寄	五、五〇	…	…	…
朝郵	寄	三八、〇〇	…	…	…
殖鐵	寄	一七、五〇	…	…	…
中鐵	寄	二七、〇〇	…	…	…
滿鐵	寄	一八、〇〇	…	…	…
同新	寄	四五、〇〇	…	…	…
東電	寄	二六、五〇	…	…	…
同新	寄	二五、五〇	…	…	…
京信	寄	一八、〇〇	…	…	…
安取	寄	四二、〇〇	三六、〇〇	…	…
第一信	寄	三六、〇〇	…	…	…
大新	寄	一〇、〇〇	…	…	…
上取	寄	四〇、〇〇	…	…	…
新東	寄	二八、〇〇	…	…	…

乙の部

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	九六、六〇	九二、〇〇	九七、五〇	九二、〇〇
	後	[illegible]	…	…	…
仁取	前	一二三、〇〇	[illegible]	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	一一、六〇	四、二〇	一一、六〇	四、〇〇
	後	…	…	…	…
滿毛	前	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
亞新	前	二五、〇〇	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
安取	前	四一、〇〇	四〇、二〇	四一、三〇	四〇、〇〇

出來高

	短期	日歩
甲部	四千七百七十枚	
乙部	一千四百二十枚	
短期	二萬五千二百四十枚	
累計	四萬九千百九十枚	
京取	一、九〇〇	逆二〇
仁取	一、三〇〇	逆一〇〇
大新	二〇〇	
滿毛		四〇

東京現株

銘柄	廿日前場	廿七日後場
鮮銀	…	一〇六、〇〇
同新	…	三二、五〇
東拓	…	六一、三〇
同新	…	一八、〇〇
滿鐵	…	一二、四〇
同新	…	二四、〇〇
殖銀	…	五一、二〇
同新	…	一四、八〇
東株	…	一三八、〇〇
同新	…	一二五、〇〇
連取	…	七一、五〇
滿毛	…	一一、〇〇
朝紡	…	一七、五〇

安東株式

○二十七日後場 寄付 大引
安取當先 三七、三〇 三七、五〇 ／ 三八、一〇〇

○二十八日前場 寄付 大引
安取當先 三九、五〇 四〇、〇〇 ／ 三九、九〇〇

前場大混戰

暴騰後大新安に怯える

數次の瓦落に根氣疲へ勝ちの京取買方も兩三日來の上げ足に漸く元氣同復し利を喰つては更に買直す勢ひに久しく勝ち誇つた賣方も崩れを餘儀なくされマバラ弱腰連は既に前日來踏み出した形跡があり其の機を捕へて買方の追擊、今朝

短期九十六圓六十錢と三圓十錢方飛び跂れ

跡仕上げ七圓五十錢と躍進し昨引値より實に四圓高を現はしたが此の邊利喰と新規賣現はれて六圓五八十錢より七圓關門を採む非久しく崩れ一巡思ひに伸び惱んだ折柄

大新飛び一圓臺を嘩して短期大新より崩れ立ち

更に大阪延べ

百圓の大臺割れを移して

買氣の乘ずる處となつて地崩け軟派の乘ず人氣も化して五圓四圓三圓と急落して遂に二圓臺に追込まれ押目と見る買方防戰大に努めたが僅かに三圓臺の安値を戻したのみで大引再び二圓丁の安値を付け

高値より五圓五十錢方暴落

し昨引値より暴騰して昨日は六圓九十錢と寄り跡七圓七十錢迄を示したが二の廻りは短期の高値を移し三圓十錢高來週は七圓四十錢と寄り跡デリ／＼引上げて八十錢と急落し更に四圓丁の安値を現は

六圓二十錢

京取の眼先

陰陽發以來押らし押もなく息をも繼がせぬ暴騰振りに相場は次第に凄味を帶びて來たが如何に相場の頑健さは他に比を求むべからずとするも連日暴騰を續けて來たからには此邊多少の下押なくては叶はぬ順序と感ぜられて新規に利喰の賣物を誘はんとした折柄大新の慘落を入れて場面の空氣を脅かし之れが動機で彼れが如き暴落となり高値より五六圓方の除を引いた京取今後の成行は一般仕手を迷はしむる處であつて果して之れを好商の押目として買付くか又は大井打ちとして賣に偏傾するか興味を以て迎へられて居る強氣に云はしむると今朝の暴落は單に大新安に脅かされた爲めで一時の氣崩れに過ぎない好轉の動機が大新でなく金融緊迫から來て居る以上大新が崩れたとて直らに京取買方が投げ出す譯のものでなく現に今朝投げたものは高値に飛付いたものに限り八十圓臺を買て引取つた筋の腰まつた買物の無い處は矢張り押目は買だらうと云ひ弱氣は八十圓臺より百圓目標に買はれた相場は九十七八圓は既に天井と見ねばならず安値より十四五圓方も戻したのであるから高値より下げた程度の半値戻しは相場に出盡した譯けで之れより更に七八圓方の下押しは當然であり而かも阪地の形勢と云ひ大局から見て買ふべき時代でないと主張し後場軟派の追擊ともなれは一氣に九十圓臺を割り込み或は前安値を下廻りはせぬかと見て居る孰れにしても今後は仕手が人氣を支配するか人氣が仕手を搾するかに依つて騰落を繰返し一層の波瀾性を帶びて來たやうに見受けられる

大新大臺割

大新は議會案じに兎角不發の成行を示し短期十一圓六十錢と寄り跡十圓ドタと落した折柄阪地の凭一圓臺を割つて成行賣りに叩かれ七圓臺に低落し更に阪地百圓臺崩れを移して六圓五圓と急落し四圓丁の安値を付け

七圓方暴落

四圓五十錢と大引して昨引値より實に七圓方暴落せり大阪安の原因は紐育株式暴落の爲め同地仲買に倒産者續出せし結果と傳へらるゝも一面改法案の成行懸念とも稱せらる

安取色氣付

安取は京取高に刺戟されて短期四十一圓と寄付跡一圓摑みを揉み合つて三十錢の高値を付け二圓五十錢方昂進したが安値に慣れた手筋の吹値押りに焦せられて大引四十圓二十錢と押し一圓四十錢高に引け久しく三十七圓摑みに迂路付いた同株も稍色氣を催ほして來た觀がある右は一部鮮人筋の買物と云はるゝが非口に稍纏まつた買物の這入つたのは支那人筋の買物らしく一方此株の大手として知られて居る某々も夫々旅行先より歸城して安信開業を前に一騷りやらんとする形跡あり最近滿洲奧地に移動した株數も少くないとされて居るから近間に留込むこともなるまいと

大阪立會停止

大阪株式市場は暴落の爲め立會を停止せりとの報あり

大新買方追證

大新暴落の爲め買方は後場立會迄に追證を徵せられた

京取安取追證

京取安取の買方は後場立會迄に追證を徵せられた

後場立會延刻

前場京取の激戰にて大高內あり帳簿整理の爲め後場は一時間半立會を延刻せり

後場睨かり

前場大波瀾裡に九十二圓丁と安止めした後場は押した買機先旺盛に寄付て短期九十八錢を喰止め軟派の十二錢と寄り付め買はうか追擊を呈し跡寄付大新は睨りを極め大買て安のり圓九十錢と寄り五百三十九圓七十錢十取三十錢方下ぱれた

御斷り

後場は延刻一時間半に及びたる爲め原稿締切時間內には僅かに短期寄付を了つたのみで殘餘は遺憾ながら掲載し得す

主要株歩値取 前場

京取（短期）	大新（短期）	安取（短期）
九六、六〇	一一、六〇	四一、〇〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況【廿八日】

仁川期米 前場慘落

昨後場大阪三十六圓臺割れを移して益々賣方の恐怖を喚び遂に三十四圓の大關門を無造作に崩壞して二十九圓六十錢と慘憺たる光景に打止めしが引跡大阪氣配の小高きに今朝は遽分買埋し當限納會中二十九圓四十五錢先二十九圓七十錢と手堅く寄付きたり

▲第二節 當なし中三十五錢先七十三錢より前日賣過ぎの引物に八十錢と跳返し戻り待と賣りに七十三錢と下押して引

▲第三節 大阪寄三十五圓二十九錢と五十餘丁の暴落を入れ當中出來ず中二十八圓十五錢と崩れ先六十八錢より更に四十錢と瓦落なし押目待ちの引物に五十錢と小戻して引

▲第四節 當なし中出來ず先五十錢より一錢と上迴りせしも戻りは小口の引物に四十七錢と叩かれ九錢と持合ひに引

▲第五節 當中出來ず先四十錢より始め阪地の安移りに三十九錢と押し目待ち先大の買物に十二錢と小戻しせしも安移りに遂に

九圓の關門を蹴破りて七十五錢と慘落し八十錢と引

▲第六節 中出來ず先大阪三十四圓三十錢の安移りに七十錢と不勢に始めしも買方の引物多かりし爲め遂に九圓○三錢と返し九圓ドタと弛み大引せり

大阪慘落の因

阪地慘落の原因に付ては種々の憶測行はれつゝあるが一部の側說に依れば賣方主力の石井一派が昨納會の當限受米の代金に對し其石井が巨額の米を振出したるが爲め一氣悲觀人氣を煽ぐとも云はれ何れにしても相場を叩きて安値を掴はんとするも當限受米の代金に對し不渡りを出すに至りしとも云ふべく……

米界閑散

米の悪い許りでなく株式は特に甚しい此の頃は何處もの商品界の不振は甚しく價格の崩落を維持し得ない爲めで其の原因は不況による勞働爭議と云ふ剛産物の爲めに高くつくので資本家が容易に高いからである▲然れは米も其の通り生産費が高いから兎角農家が賣惜みを爲すので結果頭が重いのである

賣買差引殘

	賣方	買方
㊀	三六〇〇	一六〇〇
㊁	一〇〇〇	三六〇〇
㊂	二〇〇〇	三〇〇〇
㊃	二〇〇〇	一五〇〇
㊄	一二〇〇	五〇〇
㊅	三五〇〇	一五〇〇
㊆	一一〇〇	二六〇〇
㊇	六〇〇〇	一〇〇〇
㊈	六〇〇	七〇〇
㊉	八〇〇	二七〇〇
⑪	九〇〇	…

○廿八日前場

	寄付	二節	三節	四節	五節	六節
當限	二九、七〇					
中限	二九、四五	二九、三五	二八、一五	…	…	…
先限	二九、七〇	二九、七三	二九、五〇	二九、四七	二八、七五	二九、〇三

○前場公定値 當限二八、七〇 中限二九、七六 先限二九、〇〇

▲後場公定値（廿七日） 當限三一、三五 中限三〇、二〇 先限二九、六八

出來高 二二、九〇〇石（中限・先限）　累計 二九、五四八石

京城穀物

玄米 前場引延

昨日來の暴落機先に今朝は大阪期米の三十五圓四十錢と七十丁の下放れに始めしも跡三十九錢と寄付を移し三中二十九圓四十錢より更に暴落安を入れ遂に二月末限に移るや場面總々殺氣立ち一十錢と一氣に錢丁の奔落を演じ物落下し廿八圓卅錢と前日より百六十五丁の大下放れの後場引より八十錢下押しても押喰ひに寄付更に十錢と下足を支へ四中四の新規買に一錢と放れ大混戰の裡に打止めたり

歩み

▲二月末限	三〇、二〇	二九、六八
▲三月中限	二九、三一	二八、三〇
▲四月中限	二八、四〇	二八、四〇

廿七日後場

▲二月末限 三〇、五〇 ▲三月中限 三〇、二〇 ▲四月末 二九、四〇 ▲出來高 六四〇〇石

正米現物

期米は前日の暴落に引續き今朝場は又もや九天直下の大奔落を移し一面又た株式界の大丸落も傳はりて市場は一般恐怖的人氣に襲はれ賣買双方共啞然傍觀の體なりし爲め澤よりの電話によれば昨午後三十圓前後には混沌無見常に過ぎたるが平午前中には最後の相場なるか奪へなりしもの今朝は三十圓丁に對し皆目相人なく同方面一ヶして無見常に等しき狀態を呈したり果して孰れが眞の相場なるかは疑問なるも金山其他の成行きよりの相場ならん

大豆

昨日安値機先今朝は更に期米の急落瓦を受け形勢益々非に傾けり據原東豆は格は十五圓五十錢處の儀なるも皆

正米下落

定期は本月の高値三十三圓四十九錢より約五百丁の大暴落を演じて賣方の心膽を寒からしめつゝあるが正米界には其反響薄く今朝は三等合格品ナ九十共二十圓二三十錢處を維持し荷持は手放ず賣方面を支持して定期の慘落を無視して强調を支持し買方も作り盡しての慘落を眺め錢々賣惜みの態度にて買向ひ尚ほ出入りしつゝあるも……

新甫內氣配

昨今の慘落機先とて新甫の五限に對しても飛付買の警戒に當然なるを以て新甫としては或は中限と同鞘位の値段を見るにあらさるや併し何の低き位に新甫出來すべき情勢に……

各地受渡高

昨二十七日納會を告げたる二月限の各地受渡し高及値段左の如し

	受渡高	値段
大阪	一五九、〇〇〇石	三二、七九
東京	一五、〇〇〇石	三五、七七
兵庫	八七〇〇〇石	三五、三〇
名古屋	一九〇〇〇石	三三、六〇
桑名	一一〇〇〇石	三四、八一
金澤	三九、〇〇〇石	三二、九〇
高岡	二八、〇〇〇石	三二、〇五

南大門廻米

見込り居れる爲め無見常に等しき狀態を呈したり目相人なく買人は一齊成行き案じに

天安玄米四二三叺▲平澤玄米二四叺▲同白米四四叺▲一山白米二四叺▲西井里玄米三〇叺▲全義白米四八叺▲鳥山白米一五叺▲金村玄米三七叺▲同糙一八五叺▲水原玄米一七九叺▲同糙二四八叺▲南川糙一五四叺▲汶山一九八叺▲長湍糙一一叺▲平壤白米三三叺▲同碎米一九叺▲烏致院糯五〇叺▲平澤糯一四叺

仁川正米

定期の慘落を受け頓みに買氣は殺がれたるも慌て賣急ぐ向遽なく三等合格州圓二三十錢處を唱へ前日より四五十錢安の見當に過ぎさるが取引は殆ど皆無の姿なり

釜山正米

大阪期米の前日暴落に今朝又々暴落して四圓二十錢安の新値を現したる當市塲も賣買双方共見送りの結果

一圓安 同三等神力三十一圓五十錢處にて五百叺の商內ありたり大豆は正米に伴れ幾分安氣配なるも移出の買ひ注文と品薄の爲め十四圓八十錢處にて三百叺の商內ありたり

（二十八日）

群山正米

三月中末共二十九圓三十五錢限四月中限九圓四十三錢（二十八日）

東京期米

○廿八日前場先限 三五、一〇 廿七日後場先限

寄付	三五、一〇	
二節	三四、五〇	
三節	三四、二〇	
四節	…	
五節	…	

大阪期米

○廿八日前場

	當限	中限	先限
寄付	三五、〇〇	三五、二〇	三四、九〇
二節	…	三四、八〇	三四、一〇
三節	…	三三、五〇	三三、八〇

兵庫期米

○廿八日前場

節	値
當寄	三五、一〇
中寄	三五、〇〇
止め	三四、八一
先寄	三五、九〇
二節	三五、九〇
三節	四三、五〇
四節	三四、〇一
五節	三五、五〇
六節	三三、六〇
七節	三二、九
八節	三四、〇一
九節	三三、六〇
十節	四〇、五〇

廿七日後場 …

下關期米

○二十八日前場 寄付 三三、四〇 止め 三三、一八 ／ 二十七日後場 …

○廿八日前場 寄止 當限 三三、九〇 中限 三三、五〇 先限 三三、四〇

各地期米

○廿七日後場止め

東京	三五、三九
兵庫	三四、九一
桑名	三三、六九
熊本	三三、二四
大阪	三五、九〇
下關	三四、七一
名古屋	三四、二九
金澤	三三、七八

大阪三品

倫敦銀塊相場三十二片二分の一米棉二十錢安

休會

仁川期米 福

朝鮮最新書式大全

京城日報社編纂

再版▲三月十日發行▼

茲ニ大正十一年一月現行ノモノトシ第一版五千部ハ數ケ月ナラズシテ忽チ賣切レトナリ各方面ヨリノ要求ハ尚絕エザルニ鑑ミ第二版ヲ發行スル事トセリ其ノ內容ハ第一部民事▲第二部商事▲第三部刑事▲第四部行政▲第五部警察▲第六部産業▲第七部特許意匠商標實用新案▲第八部戶籍▲第九部學事…

不動産及商業ニ關スル登記、契約、通知、催告、答書ヲ始メ各官廳ニ差出スヘキ屆書、申請書、訴狀、願書ヲ行鑛業、度量衡、特許意匠商標、實用新案、市場、水産、農林、銀行、內地共通ノ書式ヲモ揭載シ一々關係法規ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ハ代書業者ハ勿論官衙官吏法律家實業家▲育家、其ノ他各階級ヲ通ジ何人モ座右一本ヲ備フルニ於テハ他ノ何物モ要セズシテ世事一般ヲ知悉シ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ベキ良友必携書ナリ

菊版紙クロース 總頁數約九百五十頁 定價金五圓送料不要

發行所 京城太平通 京城日報代理部 振替京城三〇〇番 電話長六〇〇番、二七四八番

販賣所 京城本町二 大阪屋號 振京二五七三 ／ 京城本町二 巖松堂 振京二四五四

めりんす

友禪上一反物一反參圓貳拾錢大物一反貳圓拾錢

中柄小柄良柄鮮人向に好適納無地一大物

圓貳拾錢（白黑赤茶其他）◎あまり安いので物と思ふ

方もありますが實は持餘の在庫品處分をする都合で投資價格で投げるのです、メリンスの品質は良くも遠くの方は來て實物を見て下さい書物多くの方は御申込めば代金引換で送る不向の節は取替返金致します

東洋毛絲販賣所 京城本町十丁目

人間萬事金!!

金の世の中に、金を貯たい、金を得たい方は我朝鮮相互金融社に加入あれ

營業案內送呈 社員參上詳說

無盡信託 朝鮮相互金融社 京城府明治町二ノ八二 電話三五一九番

致富の玄妙は無盡にあり無盡の善用は恒産を作る

光榮ある發展も金!!

東亞商工株式會社

一 平壤官營二穴小形煉炭
一 撫順炭、內地炭、鳳山炭
一 各種木材、建築材料
一 小野田セメント、同石灰

市區改正ニ付左記へ移轉致候

京城府太平通二丁目三四四番地 電話九四一番、一六九番二三七番

貯炭場 木材置場 電話七二七番 古市町從來ノ處東奧入ル

新刊

金子堅太郎閣下序 頭山滿翁題字 須地常康先生新著

發明はどうすれば出來るか

四六版天金函入美本全一冊定價金圓卅錢送料十二錢代金引替廿八錢（郵券代用一割增）

▲天的才能を右する者も其呼吸を知得せざれば其天才を發揮する能はざるべし本書は發明に關する先者の實驗に依る幾多の經驗と學說とを中和し何人にも了解し得る如く平易に傳說せり

▲殊に本年一月より施行の新特許法に依る出願の方法に特許法及新案法に依る周明に加ふるに凡ての書式に至る迄網羅し初學の爲めに唯一の良參考書也

發兌 東京發明研究所 東京京橋區南紺屋町 振替東京一八二八九一

▲賣捌 東京堂・東海堂・至誠堂・大阪屋・上田屋・北隆館・丸善・三越其他全國到る處の有名書店

三菱商事回航

【安東縣】三菱商事株式會社は昨年來安東新義州方面に派し約一千二百噸級の汽船二隻を安東方面に回航せしむべく目下準備中の處昨年一ケ月三回の定期航路を開く事に略決定せり因に同社船は下積として鐵を満載し三月十四日大阪出帆朝鮮西海岸經由にて二十三日頃入港可し（安東縣）本年度鴨綠江の解氷は昨年より約一週間早き見込みなるが朝鮮郵船の同航路初航海は勝湊丸を之に當つる筈なり

釜山學組合會議要項

【釜山】釜山學校組合會議は三月一日より開催さるべく附議事項左の如し▲第八號大正十一年度歲入出豫算決定の件▲第四號大正十一年度第五號起債の件▲第七號第四小學校に高等科併設の件▲第八各小學校授業料規則中改正の件

京城日報發行所編纂の『釜山』第五百號外の九號第五百十九號第四號「沈沒した昭和丸の引揚」と題する記事中「引揚げの見込あり」と揭載されあるも右は段に亙り日本汽船の調査に依るものにあらず又專門家の意見に依らざれば不明なり

【大田】東拓大田支店に於ては從來三十町步の外に五町步の採種田を作り稻種子の更新を行ひ來りたるが本年度は之れを擴張して百三十五町步の採種田を設け大々的に更新を行ふ事にて相當の成績ある見込みなりと

【安東縣】朝鮮郵船にては本年より安東長崎鹿兒島線の航路を開く筈なるが毎月一回半の航定なるが積荷は牛骨、骨粉、作蠶の蛹及び豆粕等にし

右豫算總額は五十二萬七千餘圓にし十年度に比し十四萬六千七百餘圓の膨脹を來せり右は主として校舍の新築人件費の增額及一般需要の增

浮草（193）

入江新八　守田早苗畫

引越し【四】

宮崎は、殿卷の儘で此所へ出て來な。

『おや、貴女は行くんですか？』

さう云つた彼の聲はハッキリしてゐた。彼はもう悲しさうな顏もしてゐないし、おど〳〵した聲もしてゐなかつた。何か全く自分と關係の無い人が旅立つのを傍觀してゐるやうな態度だつた。

『えゝ、餘り暗くならない中に荷物丈けは送つて置きますわ。私は、も少ししてから行きます。』

『さうですか。』

さう云つて、茫とした眼をして良ちやんの荷物に繩をかけてゐるのを見てゐた。彼は何んだかその荷物丈けが此の荷車に乘せられて行くので、わが道代は此の家から出て行くのだとは思へなかつた。さういふことはあり得ないことのやうに感じられた。

『誰が引越して行くんですね？』と云つて道代に離れて見たい氣がしてゐた。然し、それは誰でも無く、矢張り道代が今日此家を出て行くのに相違なかつた。さう思ふと宮崎は急に悲しくなつて泣き出しさうな顏をした。自分の泣き出しさうな顏がハッキリと見えるやうに思つた。隨分變な顏をしてその男は泣き出しさうになつてゐると彼はその男の顏を想像して、その人は誰だらうと思ふと、自分だつたので、自分が可哀さうでたまらなくなつた。

『何だつて、道代さんは此所を出て行くのだらう。俺と別れて誰の處へ行くの？誰の處へ？良ちやんの所へ？』

と思つて、良ちやんの顏を見た。

『宮崎さん、その繩の端を此方へ投げて下さい。』

良ちやんは叫んだ。餘り宮崎が傍觀の態度を取つてゐるのが彼に一寸癪に障つたのらしかつた。そして宮崎の寢ぼけたやうな脊ぶくれたやうなそれでゐて拗つこけた顏をして、キヨト〳〵した眼を空にむけてポカンとしてゐるのを見ると、『何だい……此男は……斯んな奴、道代先生の良人だなんて馱目のカスだ……野郎の方がテンで物になつてやしねえ……道代先生がおん出て行くのは當り前だ……女に逃げられさうな面アしてやがる……といふやうな一瞥な顏持ちがして宮崎を覗てゐた。宮崎は良ちやんの聲が耳に入らないのか、懷手をした儘で格子戶にもたれて矢張りポカンとしてゐた。

『ハイ』と云つて道代がその繩尻を取つて向ふに投げた。

『ヘイ』と言つて良ちやんはその繩尻を車の横木にしばり附けた後、煙草に火をつけて吸ひ乍ら、

『ぢや、先生行つて來ますぜ』と云つて車の梶棒を上げた。

『御苦勞樣ですわね。私、良ちやんの向ふへ着くまでに行つてるわ。彼方でお目にかゝるわ。』

良ちやんは首肯づいた。そして一寸車を挽き出た。道代はそれを見送つてゐた。

『をかしいもんですね。何時かはあの人が私のおでんの車を引くり返したことがありましたつけね。その人が今、那樣して私の荷物を曳いて行つてくれるなんて……ねえ、あなた。』

さう云つて宮崎の方を振り返つたが、もう其所に宮崎はゐなかつた。座敷へ行つたか宮崎はゐなかつた。道代は身じまひをした後、もう一度宮崎を訪ねた。併し座敷にもゐなかつた。また郊外へ朝の散歩に行つたのか。私の此の家を去らうとする時あの人に逢けないのは……と思つたが、そんなにぐづ〳〵はしてゐられなかつた。

（では、私は行きます。私はケエ先生のお宅へ行つても時々あなたに逢ひに來ます。若し、暫らく御無沙汰しても、私の魂丈けは逢ひに來ます。では、左樣なら）斯う宮崎の机の上に鉛筆して道代は其家を去つた。

道代がケエ先生の宅へ着いて十分程して良ちやんの荷車が來た。ケエ先生は道代と一緒に良ちやんの手傳ひをしたりした。ケエ先生の顏は喜びに輝いてゐた。

短歌　尾上柴舟選

題『梅』

○冊山　深草清之助
散りたまる梅の花かも月夜原あやしき風の眞白にぞ吹く

○京城　谷子
淨ふれて日のさしそへば梅が枝の障子にうつり窓の明るし

○同　姐谷露月
どんよりと曇れる朝さ庭べの梅の宵は生ころびにけり

○京城　東海
朧夜の月かげふみて野路行けば身に沁むばかり梅が香ぞする

○京城　君島夜詩
窓にして吾が手に咲ける梅の花悲しくもおれらぐひすなかず

題『生命』

○京城　多田展
あるときは生くにかひなき生命ぞとなげかひにけり君を疑ひ

このまゝに生命絕えよと病床に君を疑ひ幾夜泣きけん

生くに疲れし生命生命が歎しつゝ雪降る音をきゝゐたりけり

俳句募集

課題『晨凪』『猫の戀』
撰者　本社編輯局
賞金　天位金壹圓
締切　三月五日
注意　各題別紙五句以內、用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

川柳　井上劍花坊撰

氣

○京城　沈殿子
氣がついて見れば臨終醒に寄り

○市內新町　草六
二日醉昨夜の元氣どこへやら

○大連　呑馬生
氣の拔けたビールのやうな古女房

○黃金町　獺猪郎
親方といはゞ酒でも買ふ氣也

○大邱　調榮
金で行く娘間男する氣なり

○仁川　右大臣
氣の謎とれけは他人も云つてくれ

○大邱　千鶴
氣のついた時分は伯父死んで居

○仁川　紅短冊
ともかくも氣樂に暮らすだけの事

○市內花洞　柳雄
長男を娶めて後妻の氣に障り

○黃海文岩里　蘇洒家
浩然の氣を養なつて肯くなり

○開城　千貝
氣色よいかと云ひながら氣にしる

○平壤　渡部生
本氣かと女の方へにじり寄り

○寺洞　朝踊坊
居候平左エ門と云つた面

○永登浦　阿帶
新鮮の空氣を吸へと避暑云ひ

○釜山　千峰
氣に惚れたと隱居は度々いはれ

川柳募集

課題【涎】【白髪】
選者　井上劍花坊先生
賞金　天位番薦
締切　三月十日
注意　各題別紙五句以內、用紙葉書、宛京城日報社文藝係

土曜會句集（二、二、一八）

桃の花

○假運動場を見學閥や桃の花　精華
○白桃や若き女の師を病む　臨平
○妓生の太鼓を打つや桃の花　榮水
○桃の花裝ざれし小村かな　鵬仙
○桃の花眞盛鷄啼く畑の家　兀樂天
○呼び込んで兒に乳飮ます桃の花　麥風
○一ト平桃の盛りや開墾地
○蓬湯井のありて名高し桃の花　硯堂
○桃咲くや阿蘇の麓の棚引きて　靜子
○山越えて山越えて里桃の花　踐
○桃の花小松が原につゞきけり
○この村の女美し桃の花　盤
○桃咲いて道普請する小村かな
　牧場の旗竿かなり桃の花

新刊紹介

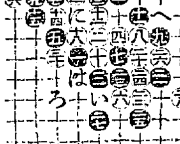
西洋歷史講話　文學博士村川堅固早大講師藤本慶祐共著上下二卷　華府會議を經て日本は愈々世界の大國と名實上でも對等の地位を確保することになつた是迄のやうな我國獨りが世界で卓越した國家であるといふ風の固陋な偏狹な考では到底いけるものではない此固陋の思想を破る爲めに西洋史は今後一層廣く且つ精しく讀まれねばならぬ本書は上下二卷一千三百三十頁の相當に精しい西洋史殊に佛國大革命以後の最近世史に六百八十頁の紙數を與へて可なり細かに記述してゐる箕作博士の西洋全史と對等の著書と云つてよい中等教育で一通り西洋史を學んだ者が今少し精しく西洋史を知らうと欲する場合最も適當なものと思はれる各冊三圓五十錢東京牛込區早稻田早稻田大學出版部

▲初冠（二月）▲月並に囚はれず徒らに新しきを追はず飽くまでも眞面目な俳句の研究普及を目的とする雜誌（二十二錢東京麻布區谷町竹馬吟社）

鮮內聯珠　通信戰譜（七一）

後手勝　曾田箕山（鼓陽）　高橋素玄

△卅三の後「いろは」の圖追勝



素玄評　▲七は大に險まりたるもの十五に三と備ふれば安全也而とたれば白八に引かば十六に乘るべく白七に引くも十三に入らば後白に引手無し▲十一恐れず「は」に打つべし▲十五を「ご」に打ち白下に防がば黑卅二白「に」に黑十九（最初白上に防がば此迄同樣にて後四道勝）白十七に入るの外なく黑卅一白「ほ」（白反對ならば後四道勝）次に黑「へ」に見せ手を打ちて後容易の勝有り▲白十八以後の追詰巧妙也

ちゃるる

▲京城府廳では總督府の…上げといふ命令を出して手廻しよく鰯の驅除に着手したのは結構であるが然るに北門外に撒出して捨る塵芥の整理に就て役所筆の方法を講じないのは何うした譯であるか臭氣地たる塵芥捨場が此の調子では如何に宣傳に手を盡して蠅を買上げて見ても所期の効果は收め得られないではないか衛生當局に反問すれば本年の夏がないなどと云つてはしたい季が思ひやられて嘆息を嘆えはしたいかゞ（一市民）▲心臟男へ告ぐ本紙遞送の者は二月十日までに戶籍抄本と共に履歷書を所轄憲兵隊に提出するのです詳細は昨年十一月一日より七日まで及び二月上旬の總督府官報を御覽なさい（アマゾン生）▲聞く東京に於いて平和博が開會されます御社主催の下に視察團を募られては如何（行きたい生）▲市內四丁目の若那○○坊や詩様の妾奴が毎日…れ拔いてゐる間には首を出してやり給へ▲二十（自惚れるた生）▲二十五日本町三好野で飼犬を見失ひました見附かつた方はお知らせ下さい毛は黑で背は低くて頸があり名を駒と呼びます（永登浦桜谷萬太郎）▲新龍山附近にヴアイオリンを教へて下さる方がありますればどうぞ本欄まで（餘暇生）▲水上殿仰せの如く京電の好意は感謝の外ござらぬまた雨の日雪の夜の停電も我々貧乏武士にとつては此上ない有難いとでござるテ（勝大次）

國產　クマ印ミルク

熊印ミルクハ滋養ニ富ミ母乳代用品トシテ育兒用ニ最モ適ス

熊印ミルクハ乳兒ノ體質ニ適スル樣製造ス

熊印ミルクノ製造指導者トシテ會社ノ顧問ニハ北海道帝國大學教授農學博士橋本佐五郎氏アリ

熊印ミルクハ多年米國ニ留學煉乳製造ヲ研究サレマスターオブサイエンスノ學位ヲ得現ニ北海道帝國大學助教授ニシテ斯界ニ於ケル權威者タル農學博士宮脇富氏ガ學理ト實驗ヲ應用シ之ガ獻身的ニ研究ヲ重ネ苦心遂ニ舶來品以上ノ煉乳ヲ製造セラルヽニ至リ[illegible]

熊印ミルクハ[illegible]

熊印ミルクノ[illegible]

熊印ミルクハ[illegible]

煉乳　札幌區　北海道煉乳株式會社

[illegible]

名譽金牌

審査部長[illegible]

審査總長從三位勳二等農學博士佐藤昌介

審査ノ成績ニ依リ前記ノ褒賞ヲ授與ス

大正七年九月八日

開道五十年記念北海道博覽會長[illegible]

製造元　札幌區苗穗町　北海道煉乳株式會社

發賣元　大阪市高麗橋　合名會社　松下商店

健胃　強肺　資誠堂製　山田正路丸（ヤマダセイロガン）　大連　東昌洋行

日露戰爭ニ征露丸ノ名ニ依リ知ラレタル胃腸病ノ特効藥ナリ消化力殺菌力最大ナレバ無病ノ人モ常ニ之ヲ服セバ胃腸ヲ健全ニシ流行傳染病ヲ豫防ス

効能　胃腸痛み、溜り腹、食傷、消化不良、飮食慾不進、中毒、水中り、暑中り、下痢、痰咳、齒痛み、肺結核

移入元　京城木村藥房、平壤菊名千治堂、釜山大瀨兩海堂

良藥口に苦し

甘い葡萄酒の一杯よりもと苦きとも

津村人蔘王丈の一杯を召せ

經濟にして効果數倍

即ち一擧兩得

製鮮京城本町　津村兄弟商會　振替京城三一五一番　電話一四八〇番　電略（ツ）又は（ツムラ）電話一八七〇番

先づ一杯を

貴下の健康の爲に混りけの無い純生粹の

白玉ホワイトワイン

絕對に着色せぬ白玉

純生粹の葡萄酒から精製した白玉ホワイトワインは飮んだ後が何とも云へぬ心持が致されます滋養と醱酵は全く白玉に限るこ皆樣から歡迎を受けてゐます。

朝鮮代理店　京城南大門市場　刃辻本商店　釜山港長手通り　あづまや商店

タネと苗木

肥料各種

[illegible]　國

資本金　八千萬圓
拂込資本金　五千萬圓
積立金　九百四拾壹萬圓
本店　朝鮮京城南大門通

朝鮮銀行　總裁　美濃部俊吉

預金、貸出、割引、海外送金、爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ朝鮮、滿洲、浦潮斯德及靑島ニ於テ金庫事務ヲ取扱中

支店出張所　內地　東京、大阪、神戶、下關　朝鮮　釜山、[illegible]　滿洲　大連、旅順、[illegible]　支那　上海、靑島、天津[illegible]　露領　浦潮斯德[illegible]　米國　紐育　英國　倫敦

右ノ外巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

一等　五千圓　割增金

新勸業債券

二月二十日より三月五日まで賣出し

◇割增金空前の巨額　新機軸の添附方法！

◇樂しみのある貯蓄　僅か十圓が生む福運！